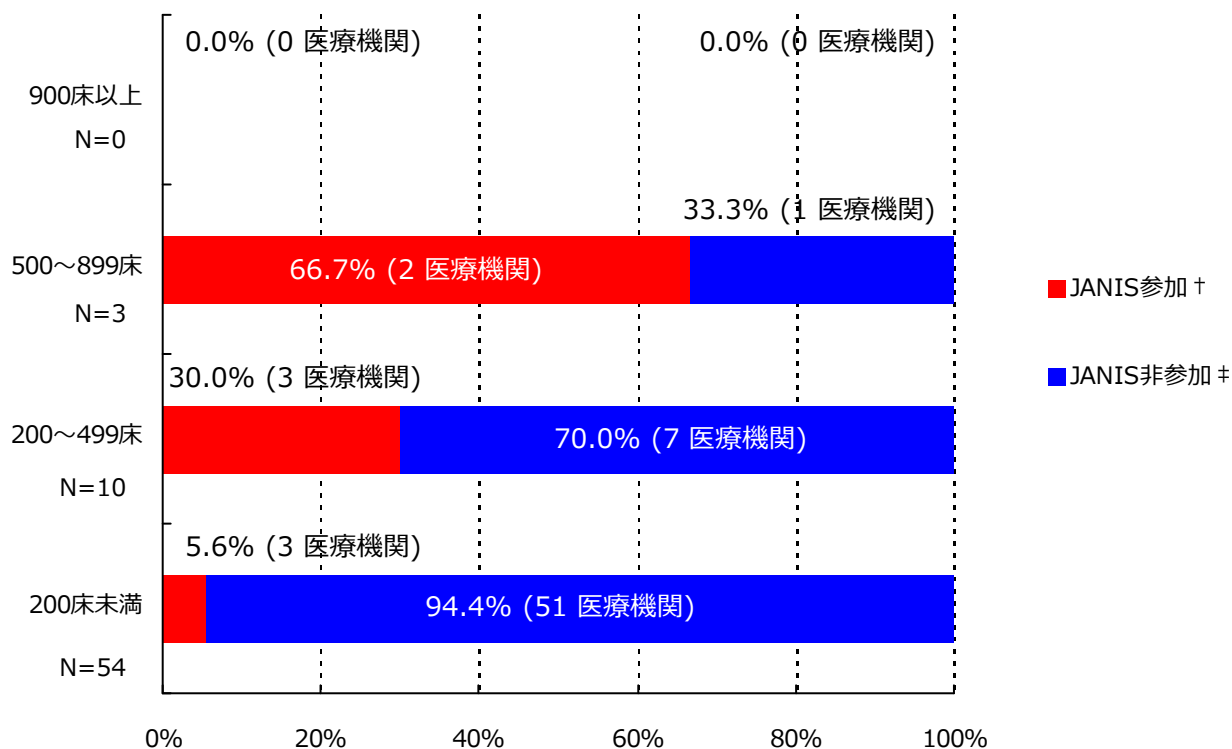


1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	3	2 (66.7%)
200～499床	10	3 (30%)
200床未満	54	3 (5.6%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	67	8 (11.9%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

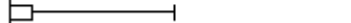
	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	8	44,600	0	90	2.02%	0.00 1.92 8.97 -----
2022年	8	43,430	7	126	2.90%	0.00 2.16 11.61 -----
2023年	8	45,679	2	139	3.04%	0.00 1.95 14.60 -----

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	8	45,679	0	1	0.02%	0.00 0.00 0.08 -----

2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	8	44,600	0	5	0.11%	0.00 0.00 0.29 
2022年	8	43,430	0	6	0.14%	0.00 0.00 0.33 
2023年	8	45,679	0	9	0.20%	0.00 0.00 0.35 

(福井県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

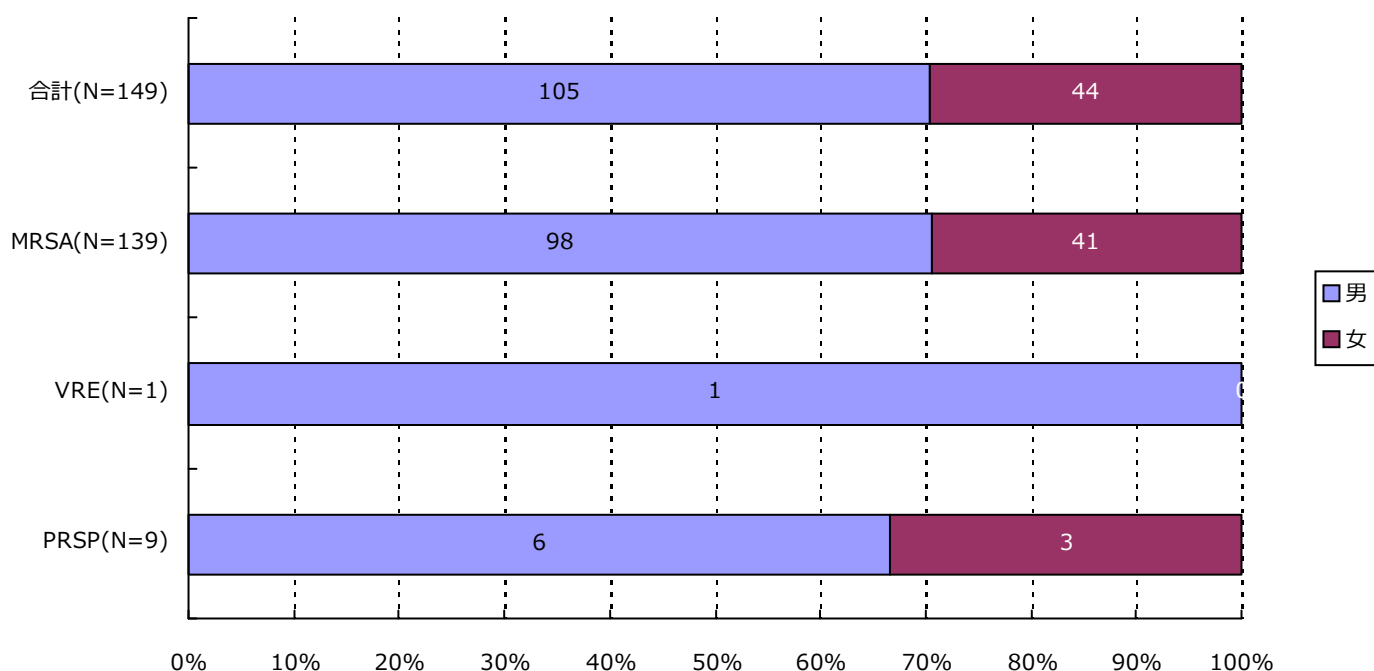
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

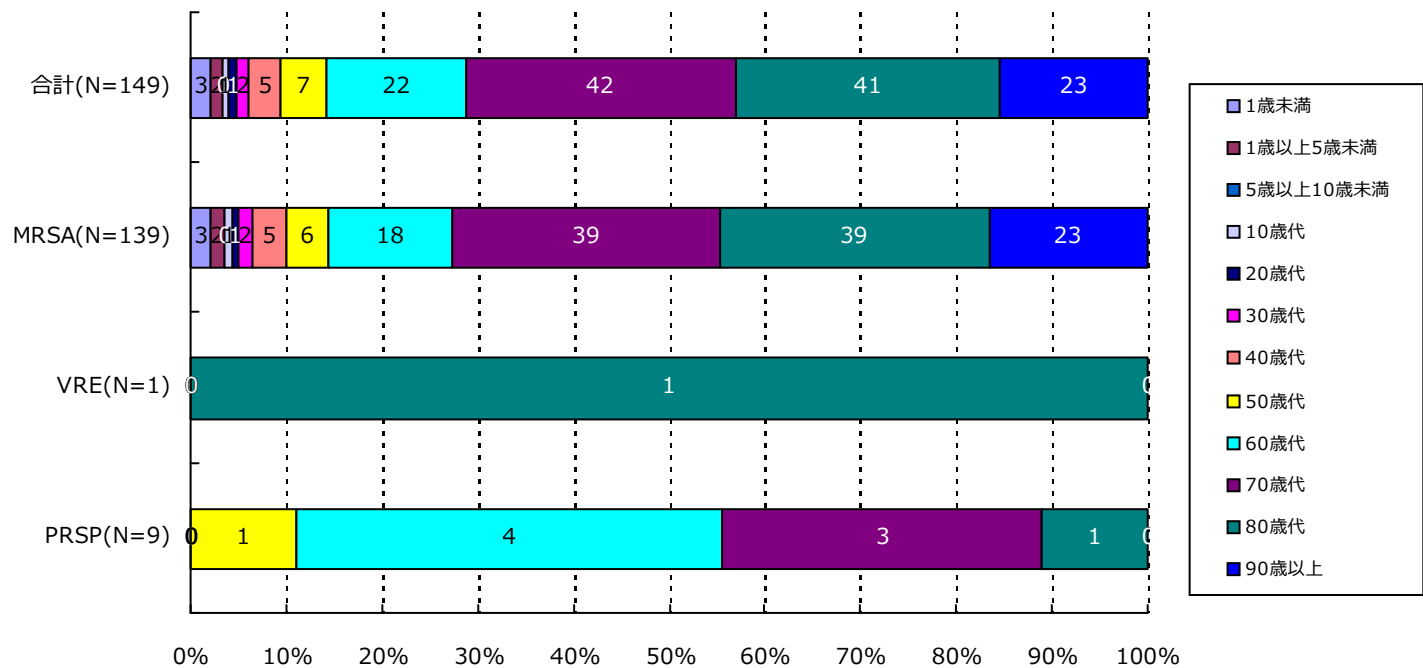
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	105 (70.5%)	98 (70.5%)	0 (-)	1 (100.0%)	6 (66.7%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
女	44 (29.5%)	41 (29.5%)	0 (-)	0 (-)	3 (33.3%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
合計	149	139	0	1	9	0	0	0

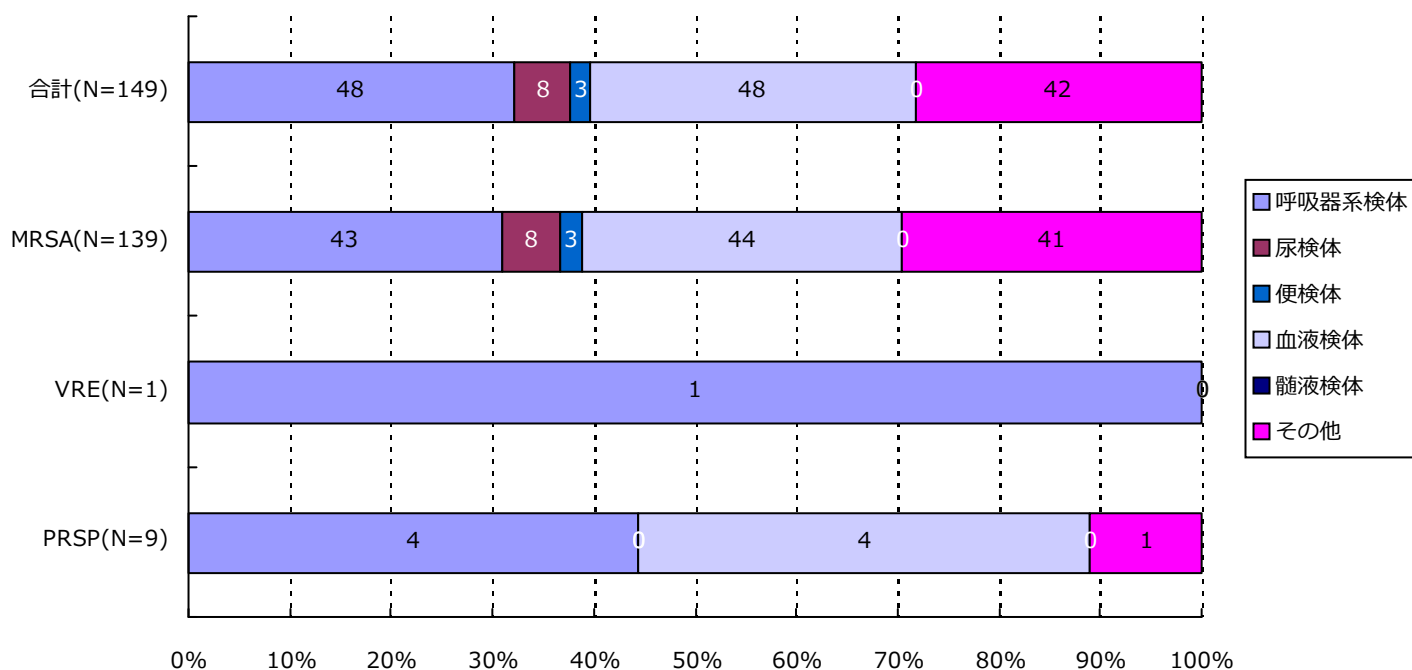


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	3(2.0%)	3(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(1.3%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.7%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	1(0.7%)	1(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	2(1.3%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(3.4%)	5(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	7(4.7%)	6(4.3%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	22(14.8%)	18(12.9%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	42(28.2%)	39(28.1%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	41(27.5%)	39(28.1%)	0(-)	1(100.0%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	23(15.4%)	23(16.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	149	139	0	1	9	0	0	0

5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳

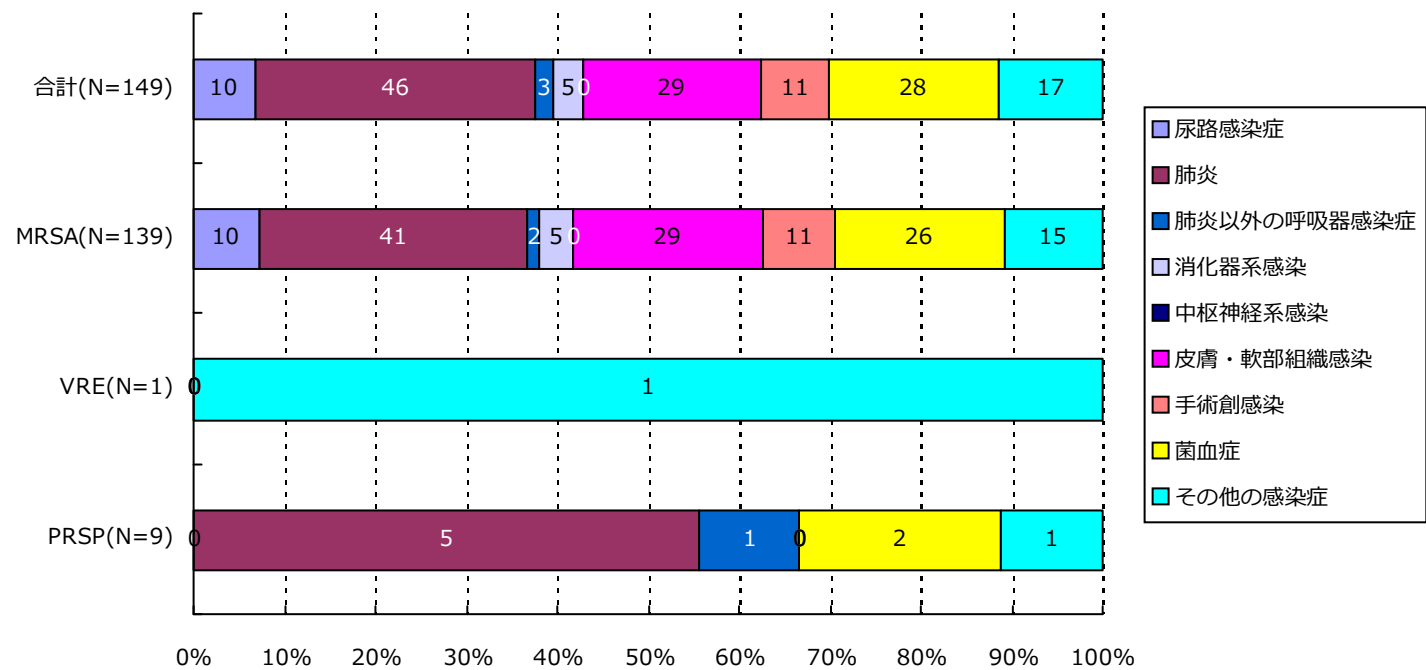


分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	48(32.2%)	43(30.9%)	0(-)	1(100.0%)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
尿検体	8(5.4%)	8(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	3(2.0%)	3(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	48(32.2%)	44(31.7%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	0(-)	0(-)	0(-)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	42(28.2%)	41(29.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	149	139	0	1	9	0	0	0

*検体区分については巻末の資料 1 を参照

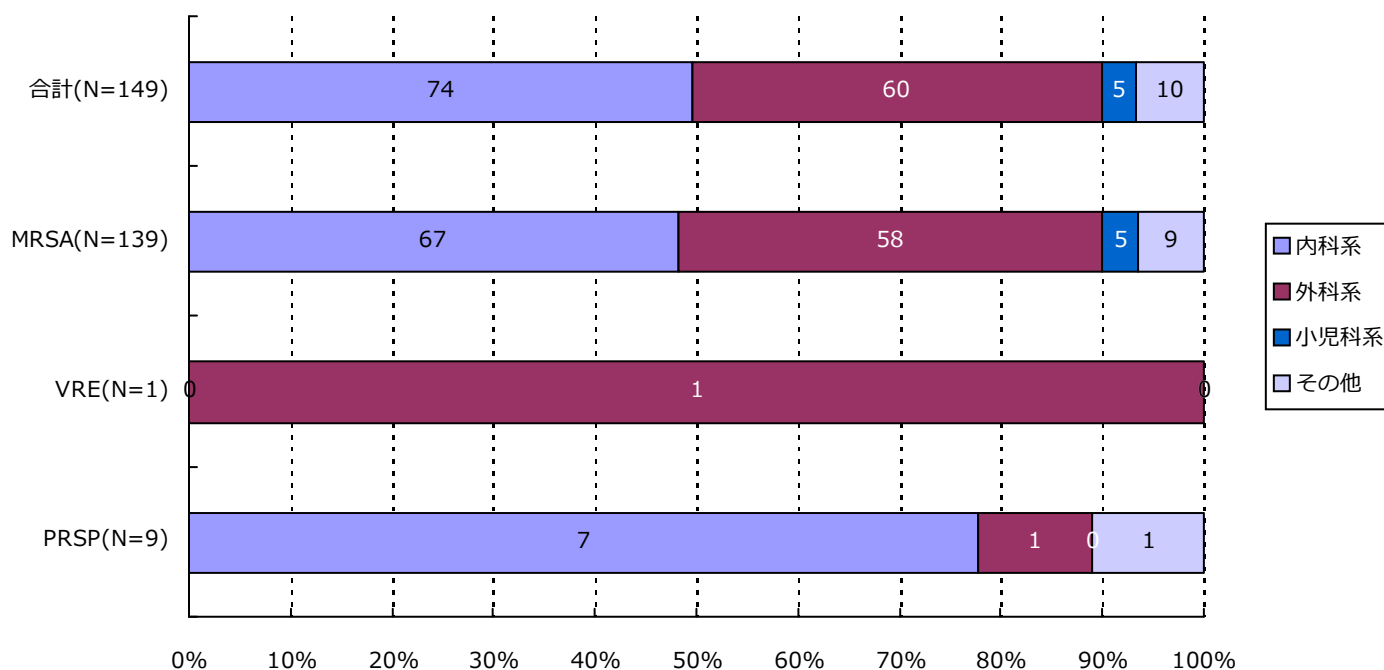


6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	10(6.7%)	10(7.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	46(30.9%)	41(29.5%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎以外	3(2.0%)	2(1.4%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	5(3.4%)	5(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	29(19.5%)	29(20.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	11(7.4%)	11(7.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	28(18.8%)	26(18.7%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	17(11.4%)	15(10.8%)	0(-)	1(100.0%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	149	139	0	1	9	0	0	0

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	74(49.7%)	67(48.2%)	0(-)	0(-)	7(77.8%)	0(-)	0(-)	0(-)
外科系	60(40.3%)	58(41.7%)	0(-)	1(100.0%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
小児科系	5(3.4%)	5(3.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	10(6.7%)	9(6.5%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	149	139	0	1	9	0	0	0

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

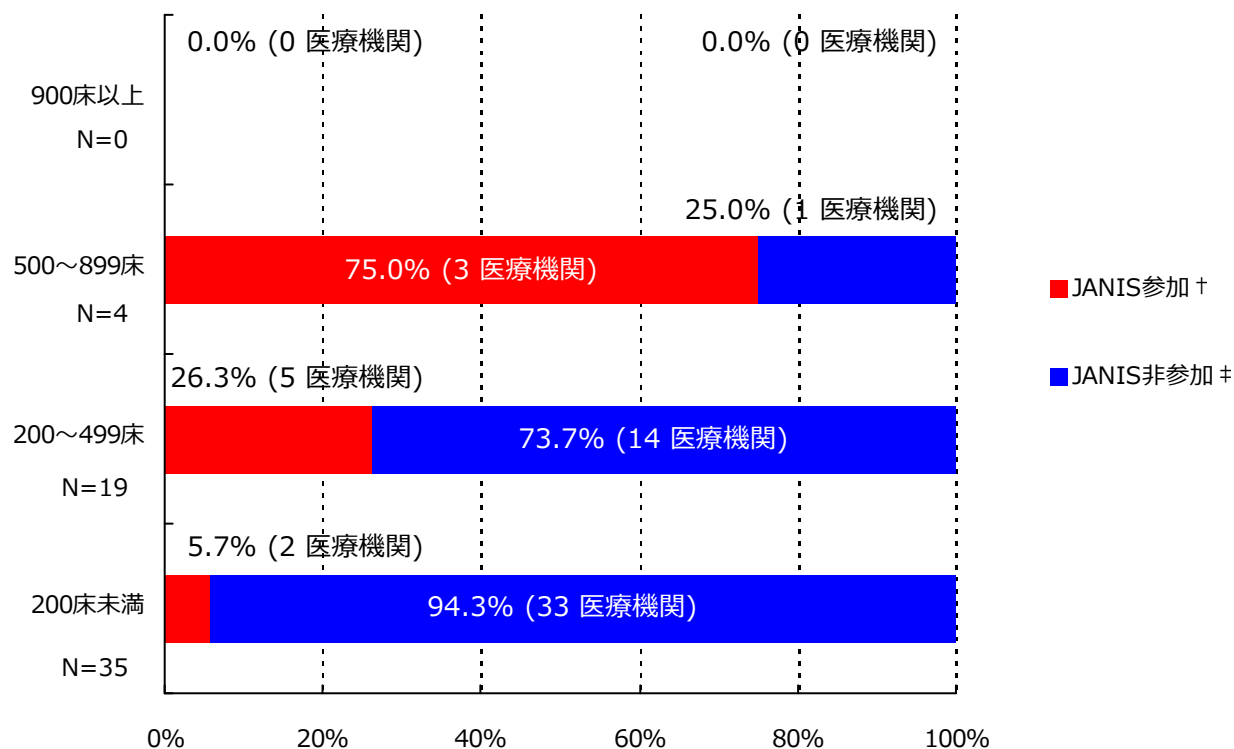
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(10医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	4	3 (75%)
200～499床	19	5 (26.3%)
200床未満	35	2 (5.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	58	10 (17.2%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(滋賀県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	9	71,505	6	173	2.42%	0.45 3.05 11.51
2022年	8	69,062	2	165	2.39%	0.62 2.05 10.99
2023年	10	74,698	3	182	2.44%	0.35 2.71 34.48

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	10	74,698	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.06



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	10	74,698	0	4	0.05%	0.00 0.00 2.29 -----

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	9	71,505	0	10	0.14%	0.00 0.00 1.13 -----
2022年	8	69,062	0	12	0.17%	0.00 0.00 1.30 -----
2023年	10	74,698	0	14	0.19%	0.00 0.00 1.22 -----

(滋賀県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

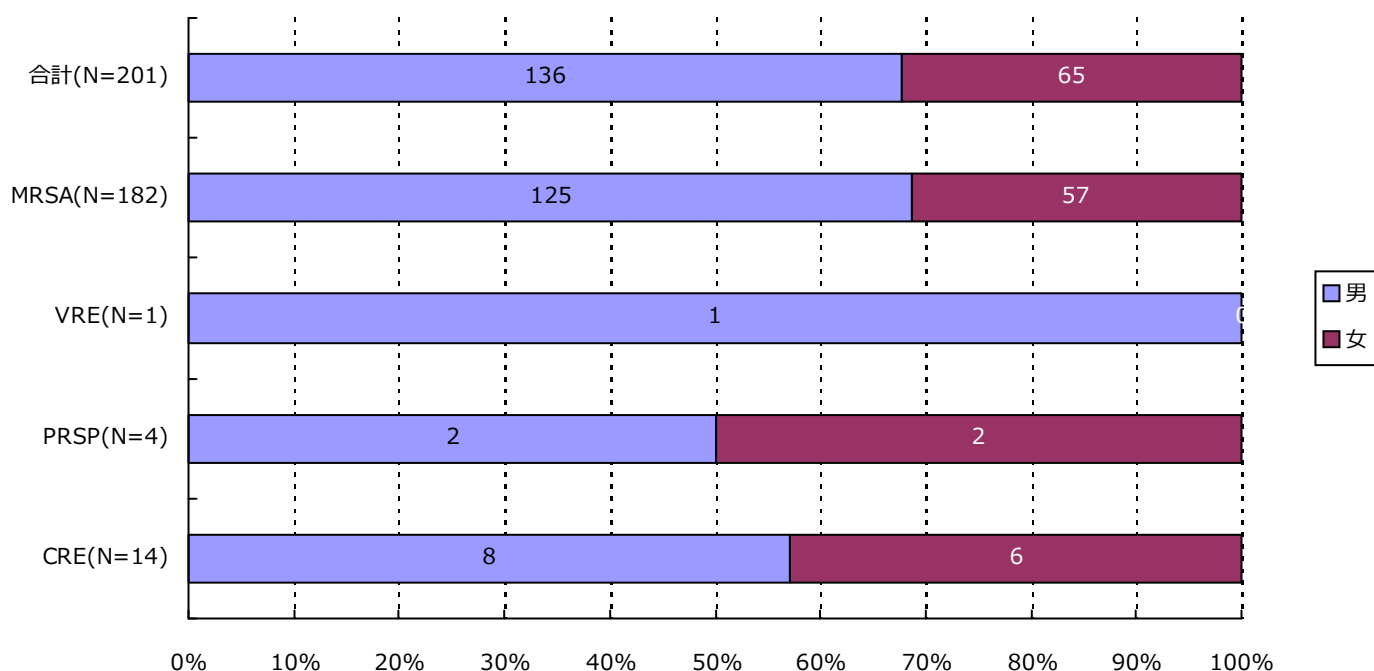
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

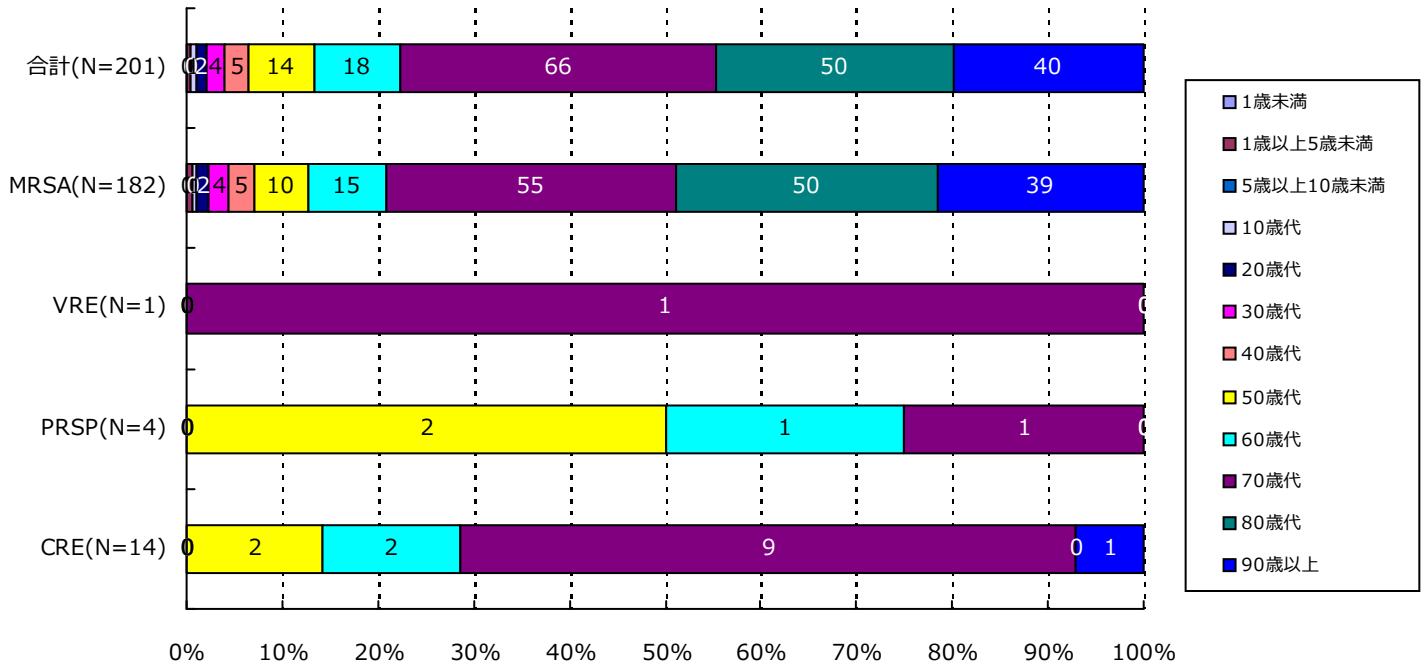
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



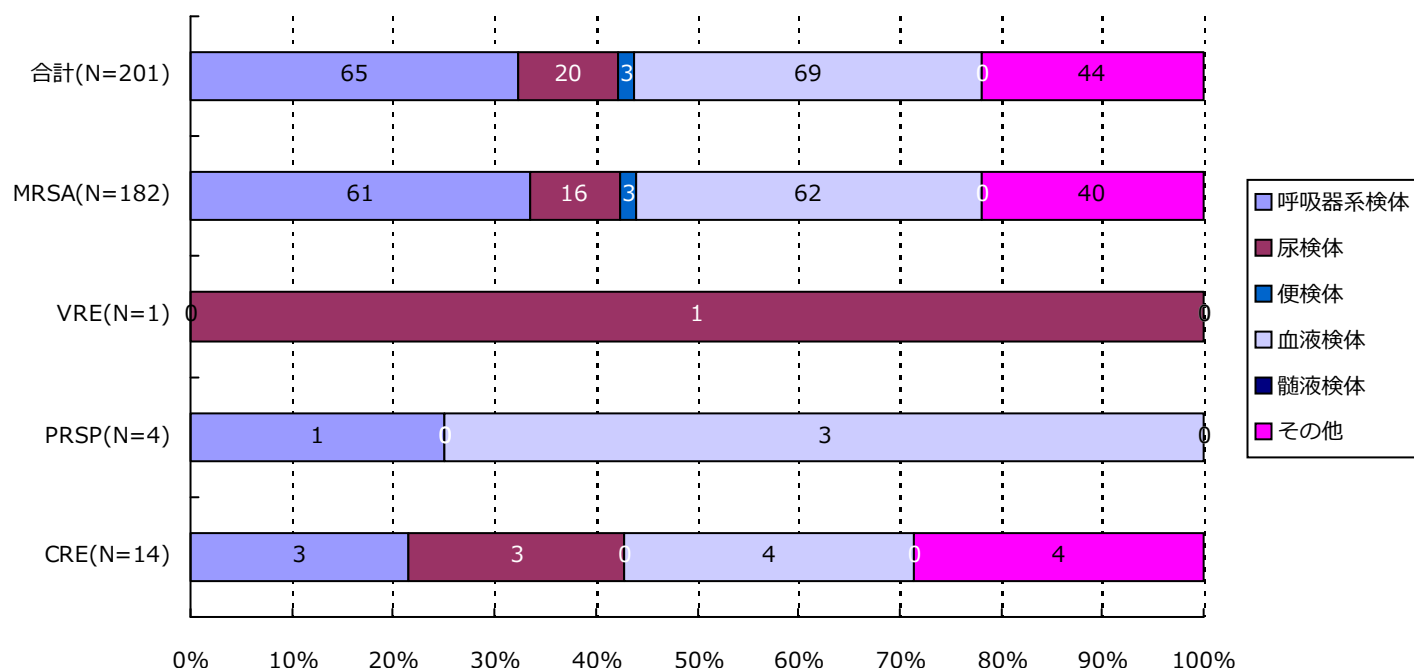
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	136 (67.7%)	125 (68.7%)	0 (-)	1 (100.0%)	2 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	8 (57.1%)
女	65 (32.3%)	57 (31.3%)	0 (-)	0 (-)	2 (50.0%)	0 (-)	0 (-)	6 (42.9%)
合計	201	182	0	1	4	0	0	14

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	2(1.0%)	2(1.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	4(2.0%)	4(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	5(2.5%)	5(2.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	14(7.0%)	10(5.5%)	0(-)	0(-)	2(50.0%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
60歳代	18(9.0%)	15(8.2%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
70歳代	66(32.8%)	55(30.2%)	0(-)	1(100.0%)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	9(64.3%)
80歳代	50(24.9%)	50(27.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
90歳以上	40(19.9%)	39(21.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	201	182	0	1	4	0	0	14

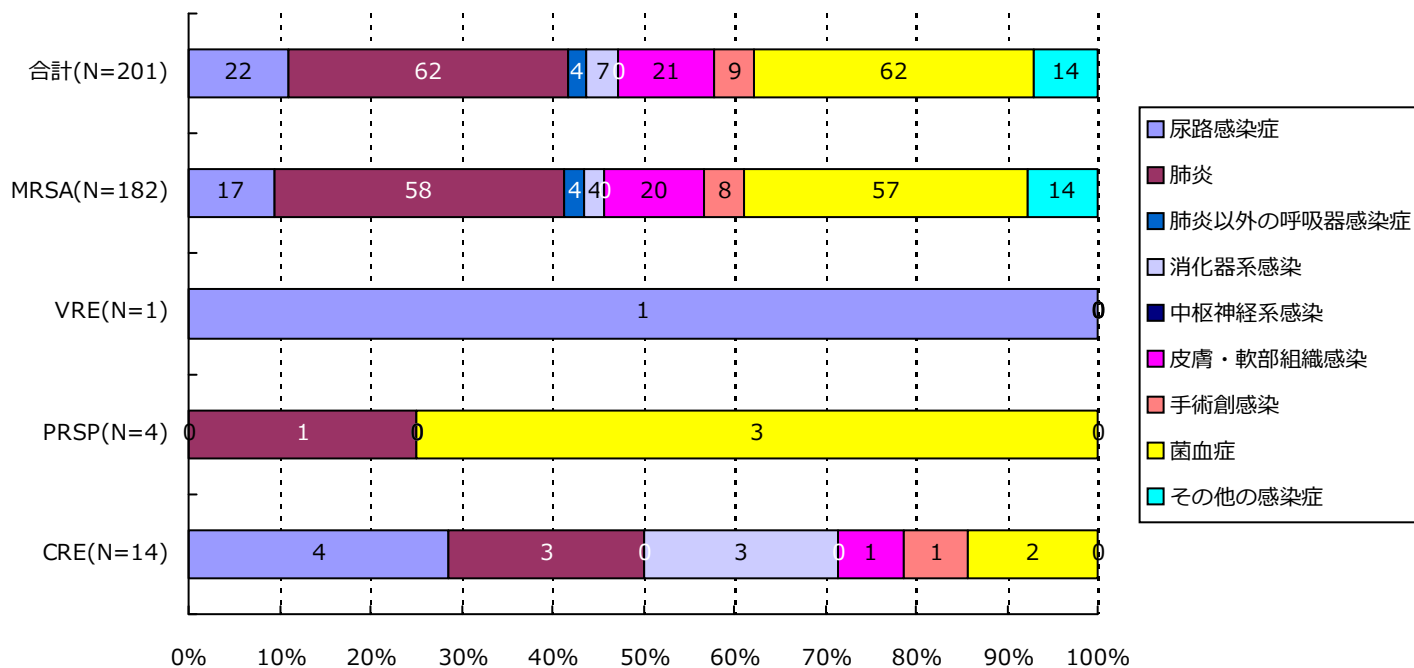
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	65(32.3%)	61(33.5%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
尿検体	20(10.0%)	16(8.8%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
便検体	3(1.5%)	3(1.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	69(34.3%)	62(34.1%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	4(28.6%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	44(21.9%)	40(22.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(28.6%)
合計	201	182	0	1	4	0	0	14

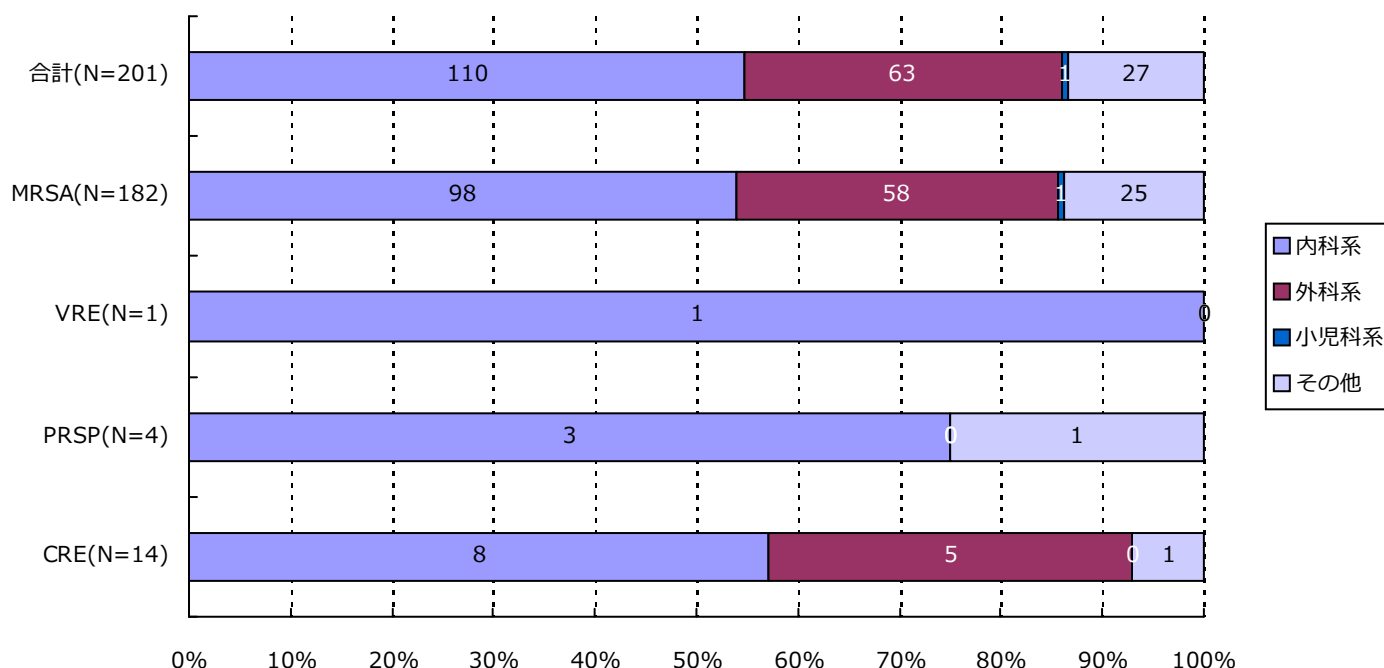
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	22(10.9%)	17(9.3%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	4(28.6%)
肺炎	62(30.8%)	58(31.9%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
肺炎以外	4(2.0%)	4(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	7(3.5%)	4(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(21.4%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	21(10.4%)	20(11.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
手術創	9(4.5%)	8(4.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
菌血症	62(30.8%)	57(31.3%)	0(-)	0(-)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	2(14.3%)
その他	14(7.0%)	14(7.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	201	182	0	1	4	0	0	14

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	110(54.7%)	98(53.8%)	0(-)	1(100.0%)	3(75.0%)	0(-)	0(-)	8(57.1%)
外科系	63(31.3%)	58(31.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(35.7%)
小児科系	1(0.5%)	1(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	27(13.4%)	25(13.7%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)	0(-)	0(-)	1(7.1%)
合計	201	182	0	1	4	0	0	14

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

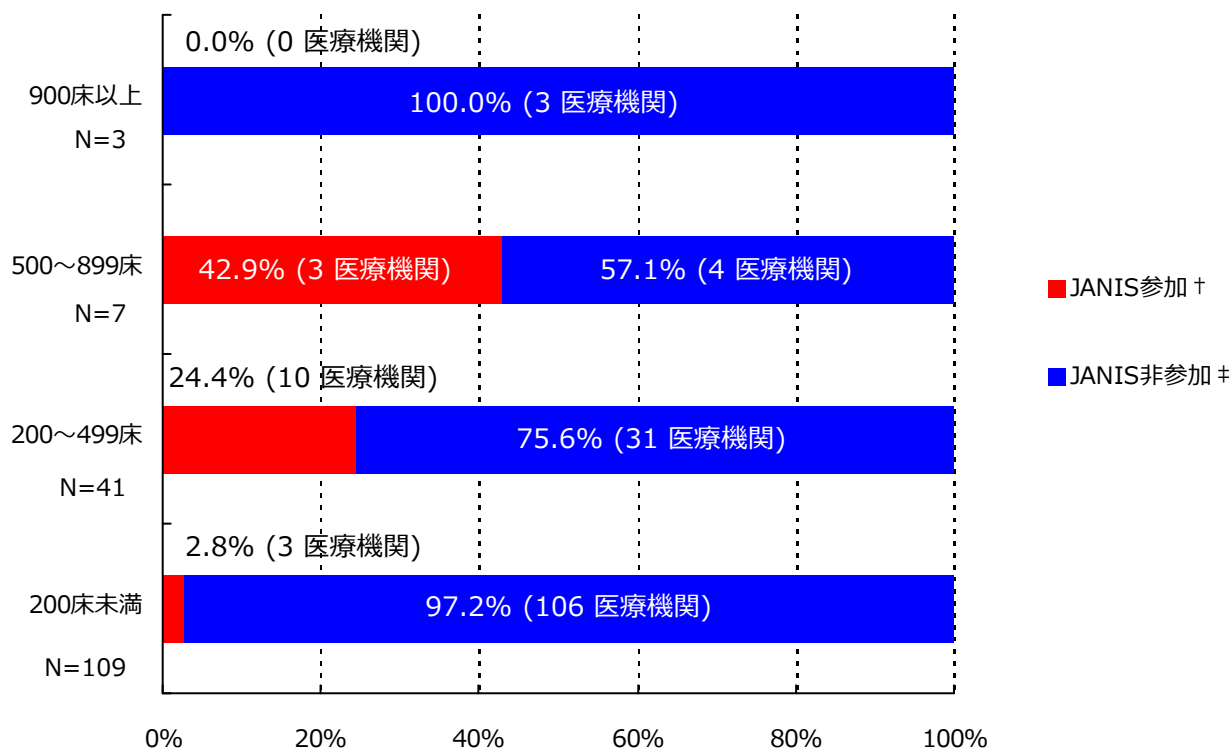
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm *
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(16医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	3	0 (0%)
500～899床	7	3 (42.9%)
200～499床	41	10 (24.4%)
200床未満	109	3 (2.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	160	16 (10%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(京都府)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	16	102,479	7	283	2.76%	0.00 2.15 15.08 -----
2022年	16	101,431	5	324	3.19%	0.49 2.86 15.58 -----
2023年	16	103,542	1	315	3.04%	0.33 2.50 11.97 -----

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	16	101,431	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.23 -----
2023年	16	103,542	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.19 -----



2. 新規感染症患者数と罹患率

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	16	101,431	0	2	0.02%	0.00 0.00 0.17 -----
2023年	16	103,542	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.08 -----

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	16	102,479	0	3	0.03%	0.00 0.00 0.24 -----
2022年	16	101,431	0	13	0.13%	0.00 0.00 0.95 -----
2023年	16	103,542	0	6	0.06%	0.00 0.00 0.46 -----

(京都府)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

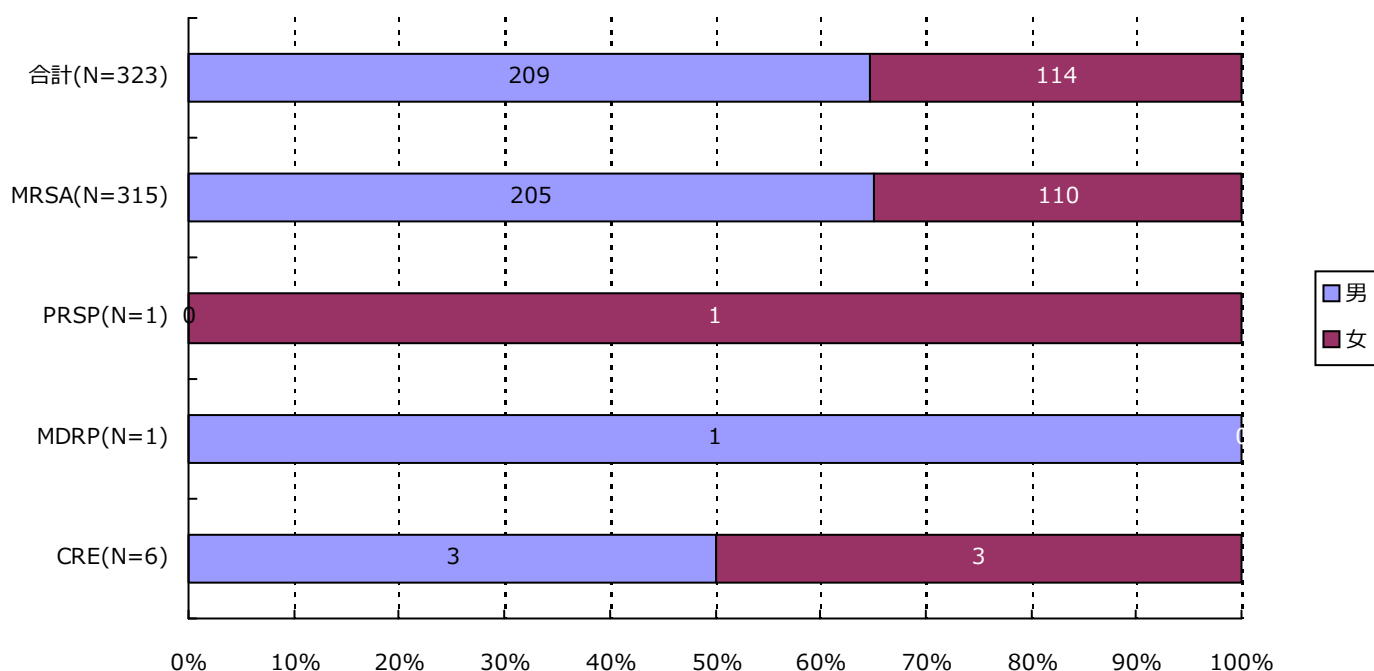
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

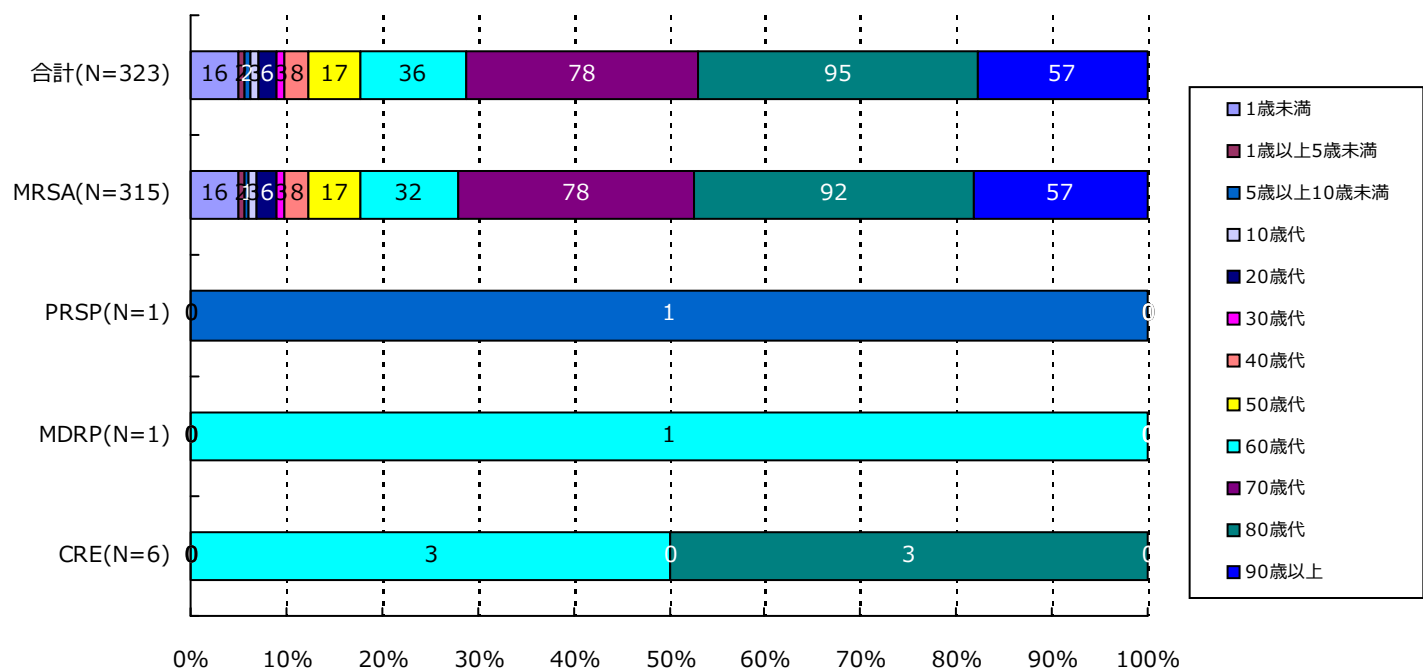
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	209(64.7%)	205(65.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(50.0%)
女	114(35.3%)	110(34.9%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
合計	323	315	0	0	1	1	0	6

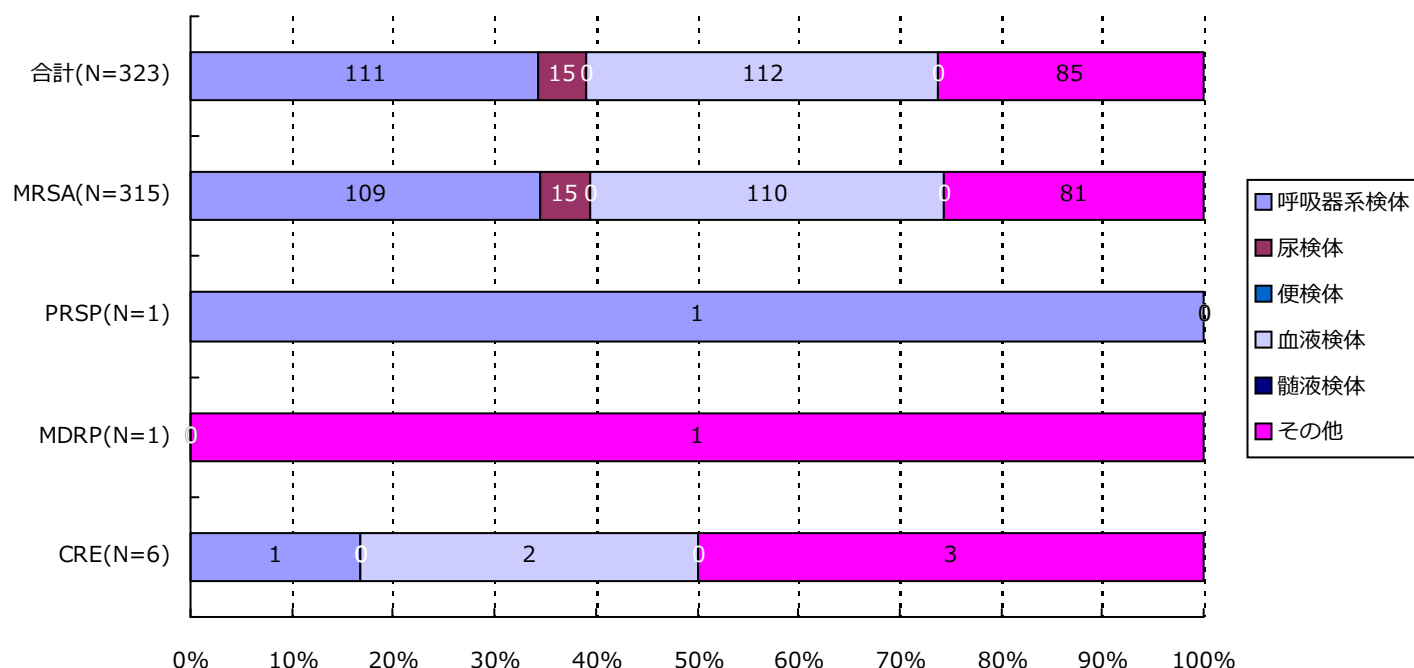


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	16(5.0%)	16(5.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	2(0.6%)	2(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.6%)	1(0.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	3(0.9%)	3(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	6(1.9%)	6(1.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	3(0.9%)	3(1.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	8(2.5%)	8(2.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	17(5.3%)	17(5.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	36(11.1%)	32(10.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(50.0%)
70歳代	78(24.1%)	78(24.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
80歳代	95(29.4%)	92(29.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
90歳以上	57(17.6%)	57(18.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	323	315	0	0	1	1	0	6

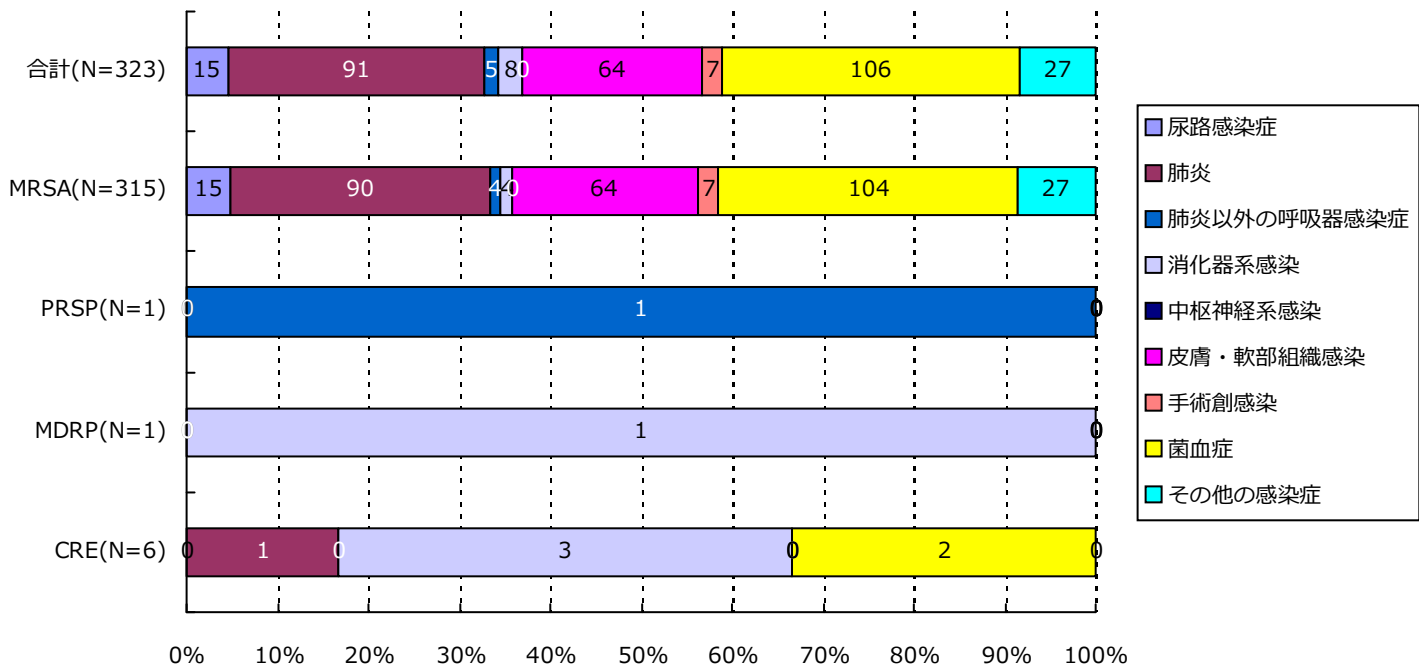
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	111(34.4%)	109(34.6%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
尿検体	15(4.6%)	15(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
便検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	112(34.7%)	110(34.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
髄液検体	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	85(26.3%)	81(25.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(50.0%)
合計	323	315	0	0	1	1	0	6

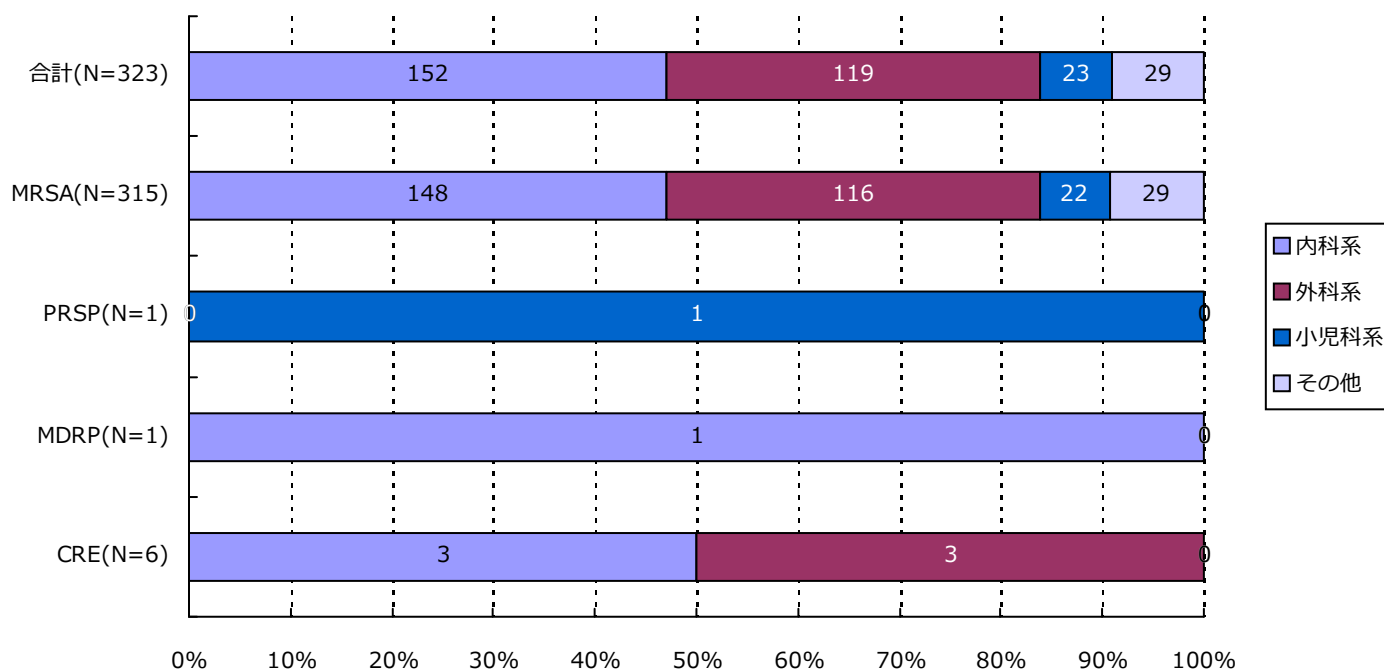
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	15(4.6%)	15(4.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
肺炎	91(28.2%)	90(28.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(16.7%)
肺炎以外	5(1.5%)	4(1.3%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	8(2.5%)	4(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(50.0%)
中枢神経系	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	64(19.8%)	64(20.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	7(2.2%)	7(2.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	106(32.8%)	104(33.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(33.3%)
その他	27(8.4%)	27(8.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	323	315	0	0	1	1	0	6

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	152(47.1%)	148(47.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	3(50.0%)
外科系	119(36.8%)	116(36.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(50.0%)
小児科系	23(7.1%)	22(7.0%)	0(-)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	29(9.0%)	29(9.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	323	315	0	0	1	1	0	6

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

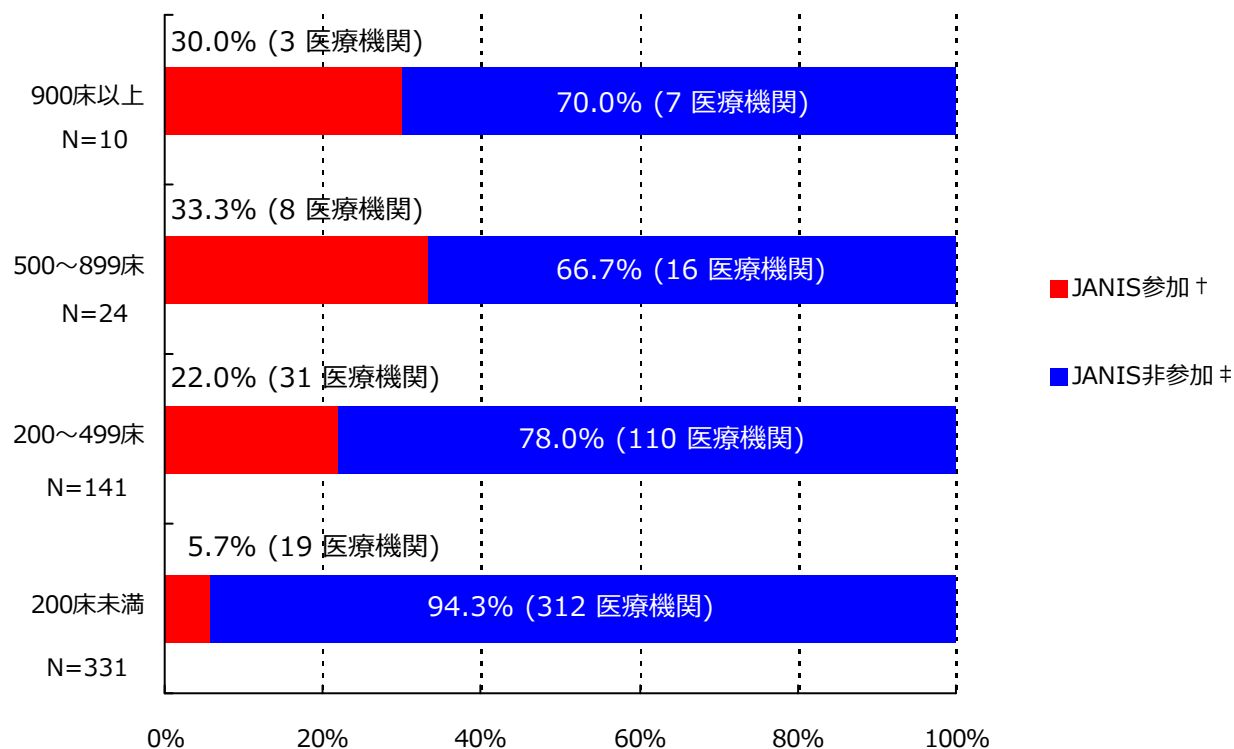
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm *
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(61医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	10	3 (30%)
500～899床	24	8 (33.3%)
200～499床	141	31 (22%)
200床未満	331	19 (5.7%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	506	61 (12.1%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	55	396,226	10	1,109	2.80%	0.00 2.86 H□— 31.50
2022年	55	369,764	11	1,038	2.81%	0.00 2.66 H□— 37.23
2023年	61	409,078	14	1,185	2.90%	0.00 2.74 H□— 57.19

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	55	396,226	0	11	0.03%	0.00 0.00 H— 0.73
2022年	55	369,764	0	5	0.01%	0.00 0.00 — 0.54
2023年	61	409,078	0	1	0.00%	0.00 0.00 — 0.20

2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	55	396,226	0	8	0.02%	0.00 0.00 0.44
2022年	55	369,764	0	15	0.04%	0.00 0.00 0.72
2023年	61	409,078	0	24	0.06%	0.00 0.00 10.00

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	55	396,226	1	4	0.01%	0.00 0.00 0.13
2022年	55	369,764	0	4	0.01%	0.00 0.00 0.13
2023年	61	409,078	0	6	0.01%	0.00 0.00 6.67



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	55	396,226	0	27	0.07%	0.00 0.00 10.58
2022年	55	369,764	0	40	0.11%	0.00 0.00 0.51
2023年	61	409,078	0	58	0.14%	0.00 0.00 0.94

(大阪府)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

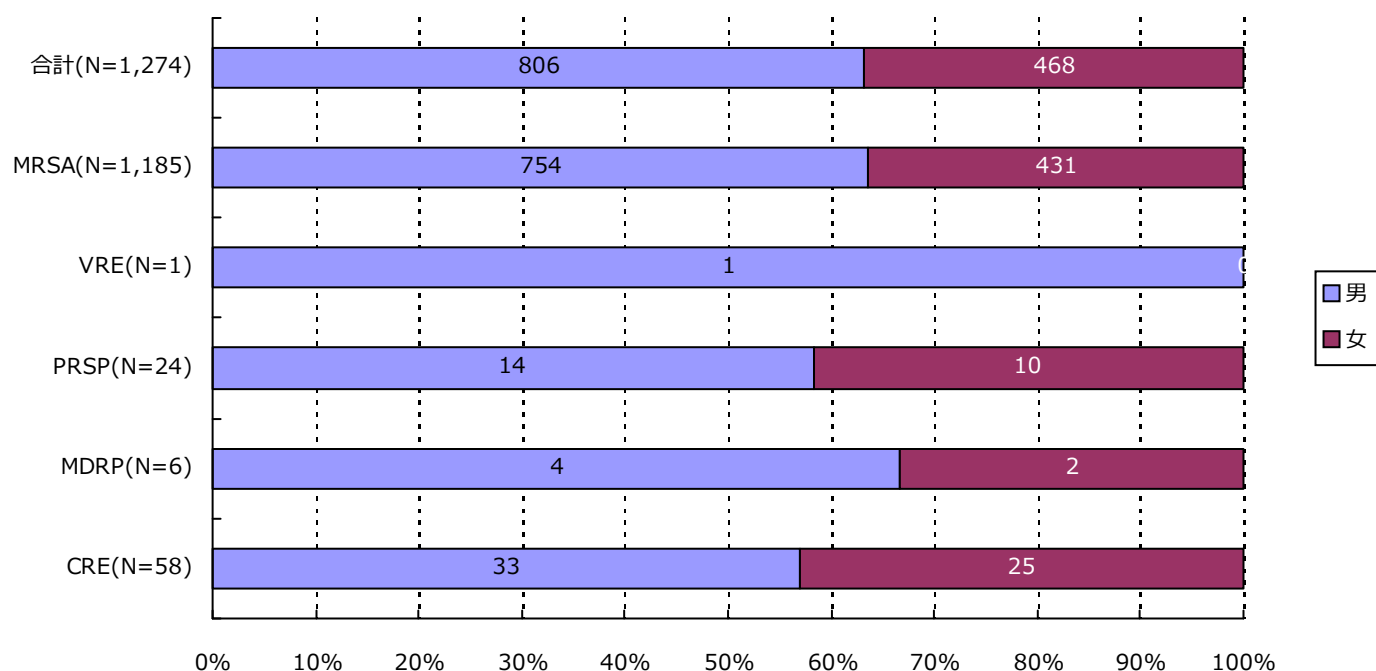
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

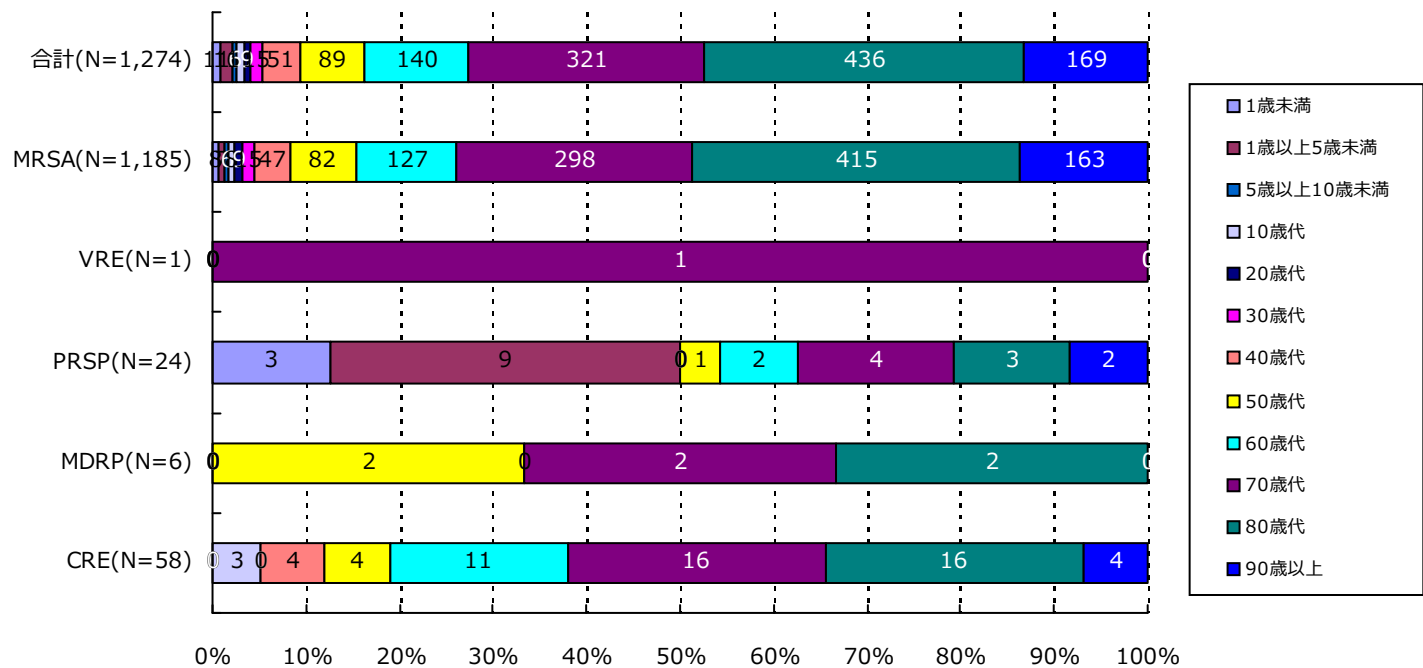
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	806 (63.3%)	754 (63.6%)	0 (-)	1 (100.0%)	14 (58.3%)	4 (66.7%)	0 (-)	33 (56.9%)
女	468 (36.7%)	431 (36.4%)	0 (-)	0 (-)	10 (41.7%)	2 (33.3%)	0 (-)	25 (43.1%)
合計	1,274	1,185	0	1	24	6	0	58

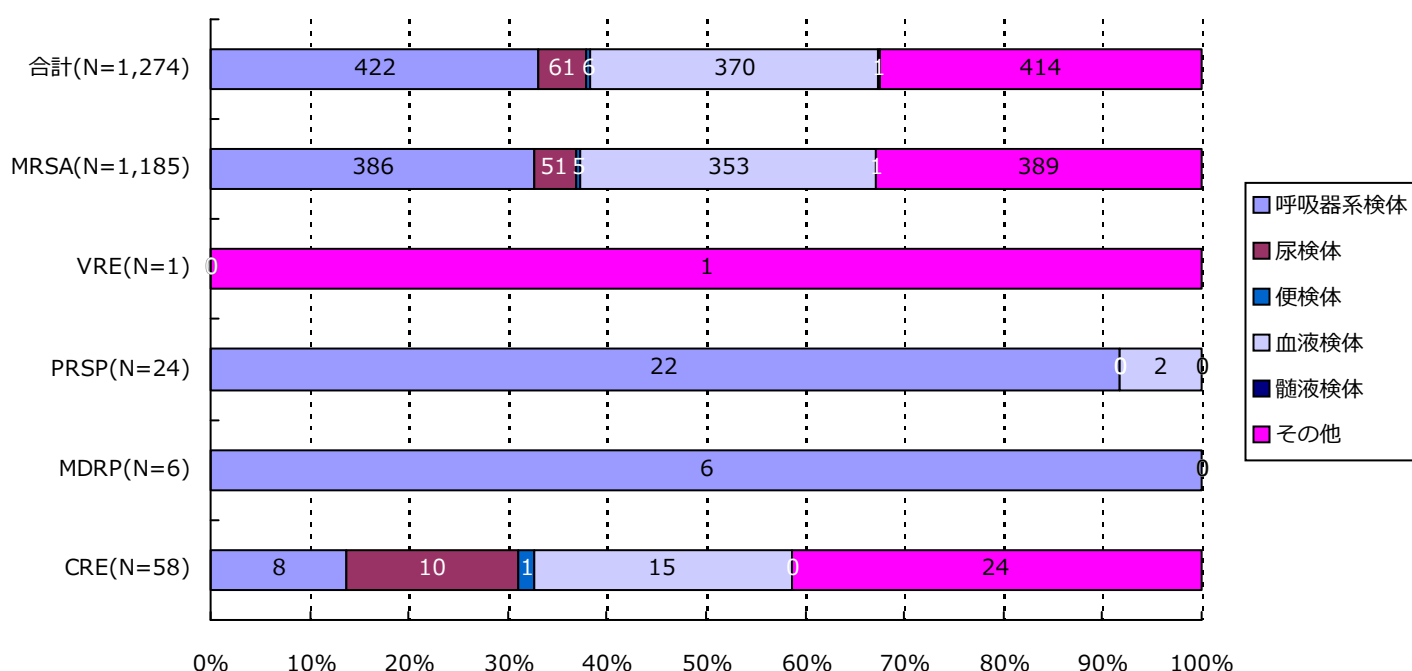


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	11(0.9%)	8(0.7%)	0(-)	0(-)	3(12.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	16(1.3%)	7(0.6%)	0(-)	0(-)	9(37.5%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	6(0.5%)	6(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	11(0.9%)	8(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(5.2%)
20歳代	9(0.7%)	9(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	15(1.2%)	15(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	51(4.0%)	47(4.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(6.9%)
50歳代	89(7.0%)	82(6.9%)	0(-)	0(-)	1(4.2%)	2(33.3%)	0(-)	4(6.9%)
60歳代	140(11.0%)	127(10.7%)	0(-)	0(-)	2(8.3%)	0(-)	0(-)	11(19.0%)
70歳代	321(25.2%)	298(25.1%)	0(-)	1(100.0%)	4(16.7%)	2(33.3%)	0(-)	16(27.6%)
80歳代	436(34.2%)	415(35.0%)	0(-)	0(-)	3(12.5%)	2(33.3%)	0(-)	16(27.6%)
90歳以上	169(13.3%)	163(13.8%)	0(-)	0(-)	2(8.3%)	0(-)	0(-)	4(6.9%)
合計	1,274	1,185	0	1	24	6	0	58

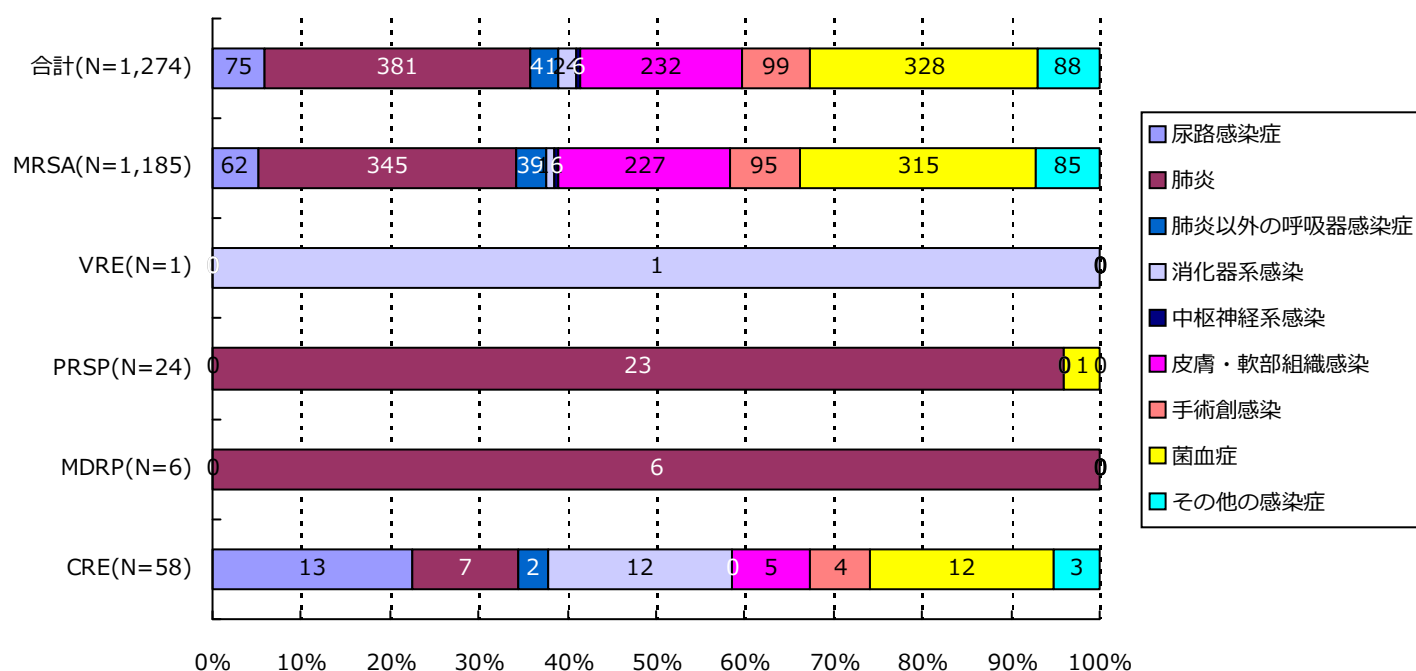
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	422(33.1%)	386(32.6%)	0(-)	0(-)	22(91.7%)	6(100.0%)	0(-)	8(13.8%)
尿検体	61(4.8%)	51(4.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	10(17.2%)
便検体	6(0.5%)	5(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(1.7%)
血液検体	370(29.0%)	353(29.8%)	0(-)	0(-)	2(8.3%)	0(-)	0(-)	15(25.9%)
髄液検体	1(0.1%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	414(32.5%)	389(32.8%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	24(41.4%)
合計	1,274	1,185	0	1	24	6	0	58

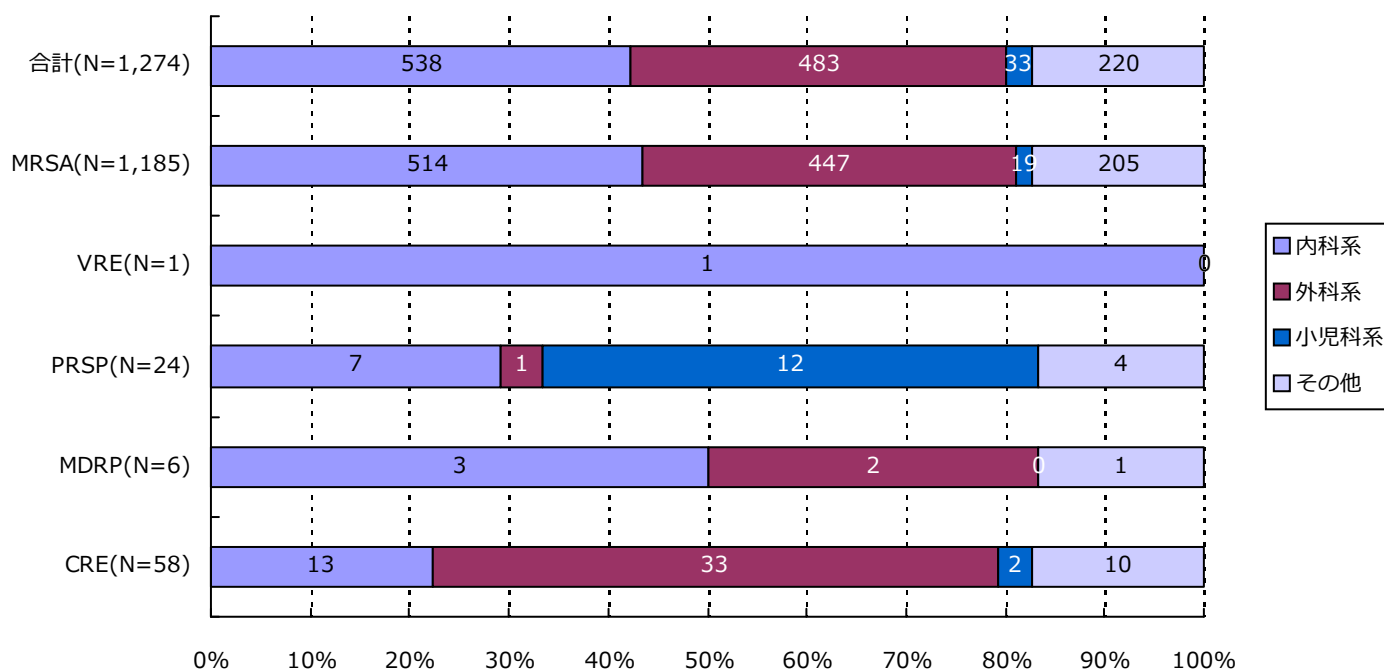
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	75(5.9%)	62(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	13(22.4%)
肺炎	381(29.9%)	345(29.1%)	0(-)	0(-)	23(95.8%)	6(100.0%)	0(-)	7(12.1%)
肺炎以外	41(3.2%)	39(3.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(3.4%)
消化器系	24(1.9%)	11(0.9%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	12(20.7%)
中枢神経系	6(0.5%)	6(0.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	232(18.2%)	227(19.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	5(8.6%)
手術創	99(7.8%)	95(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(6.9%)
菌血症	328(25.7%)	315(26.6%)	0(-)	0(-)	1(4.2%)	0(-)	0(-)	12(20.7%)
その他	88(6.9%)	85(7.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(5.2%)
合計	1,274	1,185	0	1	24	6	0	58

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	538(42.2%)	514(43.4%)	0(-)	1(100.0%)	7(29.2%)	3(50.0%)	0(-)	13(22.4%)
外科系	483(37.9%)	447(37.7%)	0(-)	0(-)	1(4.2%)	2(33.3%)	0(-)	33(56.9%)
小児科系	33(2.6%)	19(1.6%)	0(-)	0(-)	12(50.0%)	0(-)	0(-)	2(3.4%)
その他	220(17.3%)	205(17.3%)	0(-)	0(-)	4(16.7%)	1(16.7%)	0(-)	10(17.2%)
合計	1,274	1,185	0	1	24	6	0	58

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

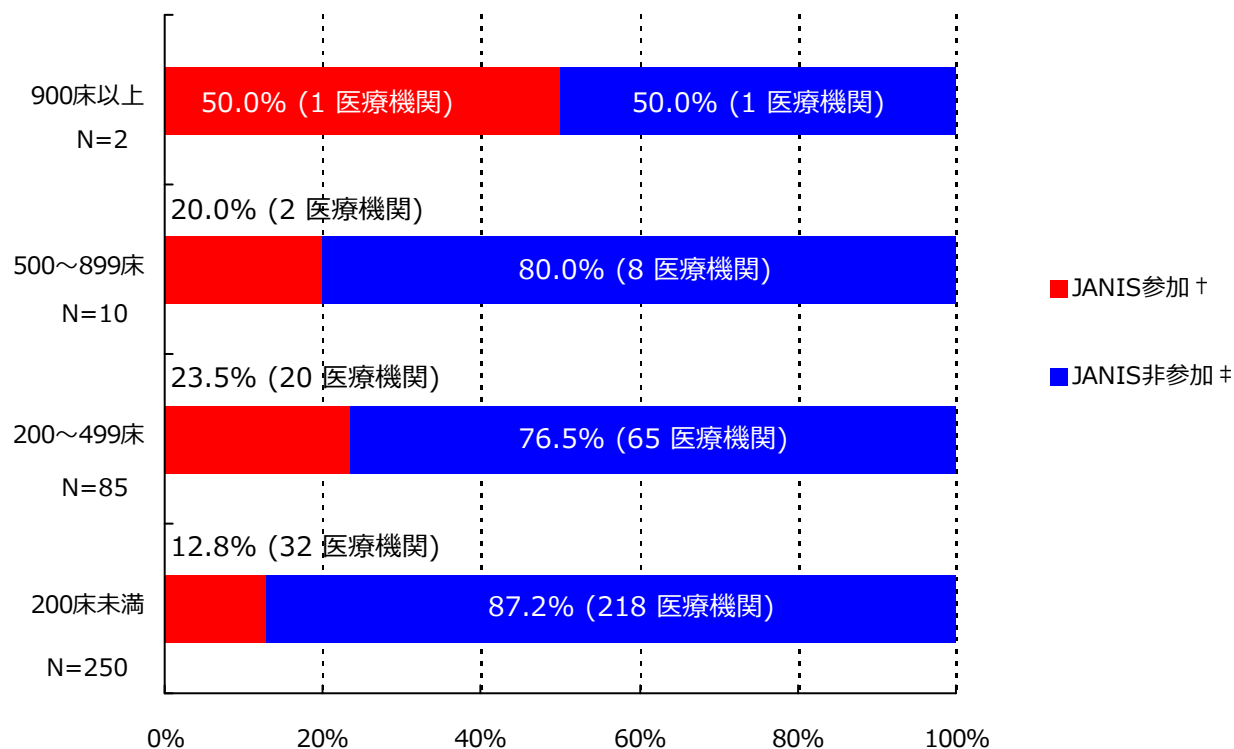
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm *
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(55医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	2	1 (50%)
500～899床	10	2 (20%)
200～499床	85	20 (23.5%)
200床未満	250	32 (12.8%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	347	55 (15.9%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(兵庫県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	49	231,997	10	766	3.30%	0.00 2.65 19.53 -----
2022年	49	227,608	3	695	3.05%	0.00 2.59 11.41 -----
2023年	55	234,475	10	707	3.02%	0.00 2.94 20.48 -----

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	55	234,475	0	1	0.00%	0.00 0.00 0.12 -----



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	49	231,997	0	8	0.03%	0.00 0.00 0.28
2022年	49	227,608	0	10	0.04%	0.00 0.00 1.31
2023年	55	234,475	0	9	0.04%	0.00 0.00 0.40

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	49	231,997	0	8	0.03%	0.00 0.00 1.75
2022年	49	227,608	0	6	0.03%	0.00 0.00 0.53
2023年	55	234,475	0	3	0.01%	0.00 0.00 0.28



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	49	231,997	0	22	0.09%	0.00 0.00 0.63 -----
2022年	49	227,608	1	23	0.10%	0.00 0.00 1.08 -----
2023年	55	234,475	0	16	0.07%	0.00 0.00 1.86 -----

(兵庫県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

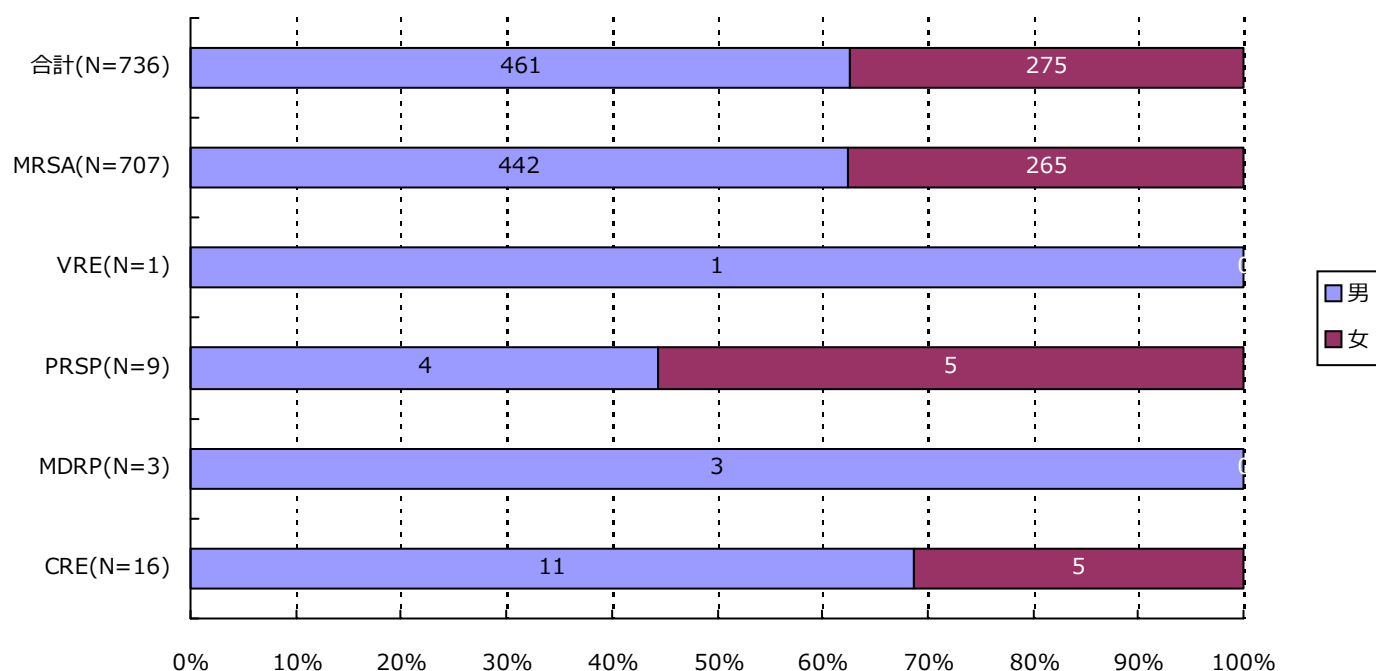
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	461 (62.6%)	442 (62.5%)	0 (-)	1 (100.0%)	4 (44.4%)	3 (100.0%)	0 (-)	11 (68.8%)
女	275 (37.4%)	265 (37.5%)	0 (-)	0 (-)	5 (55.6%)	0 (-)	0 (-)	5 (31.3%)
合計	736	707	0	1	9	3	0	16

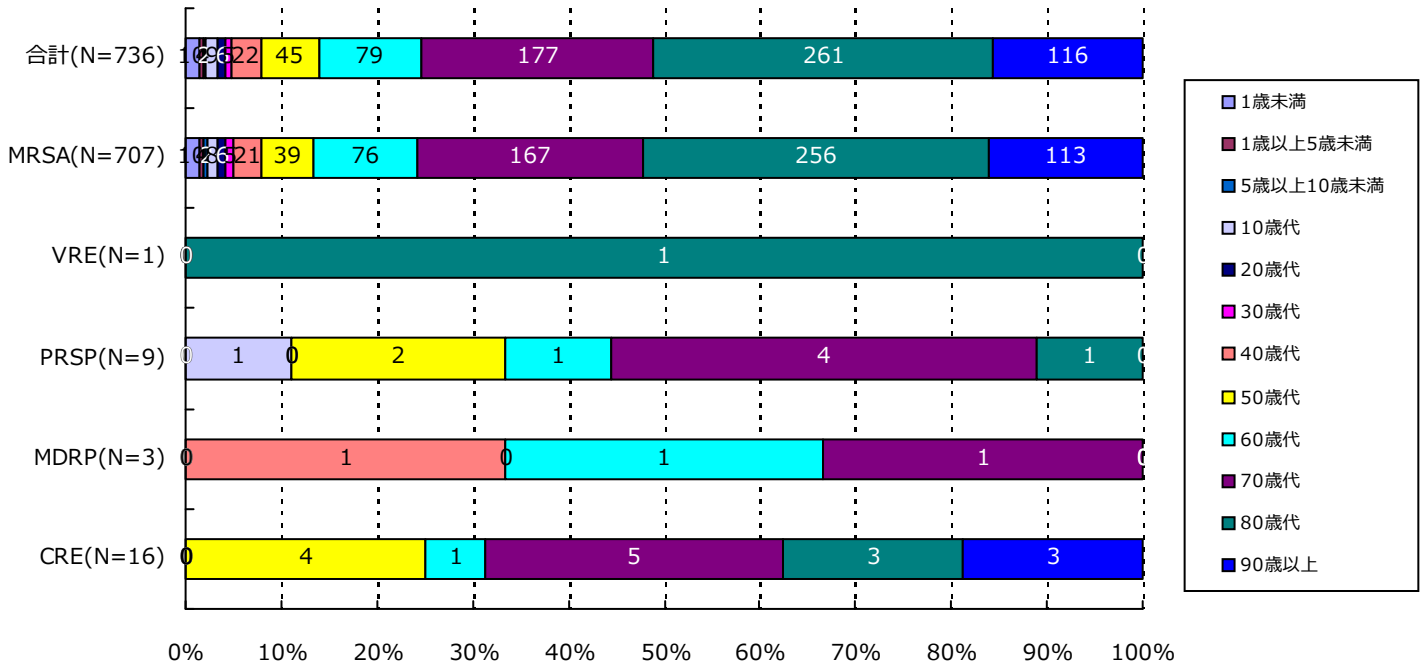
(兵庫県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門

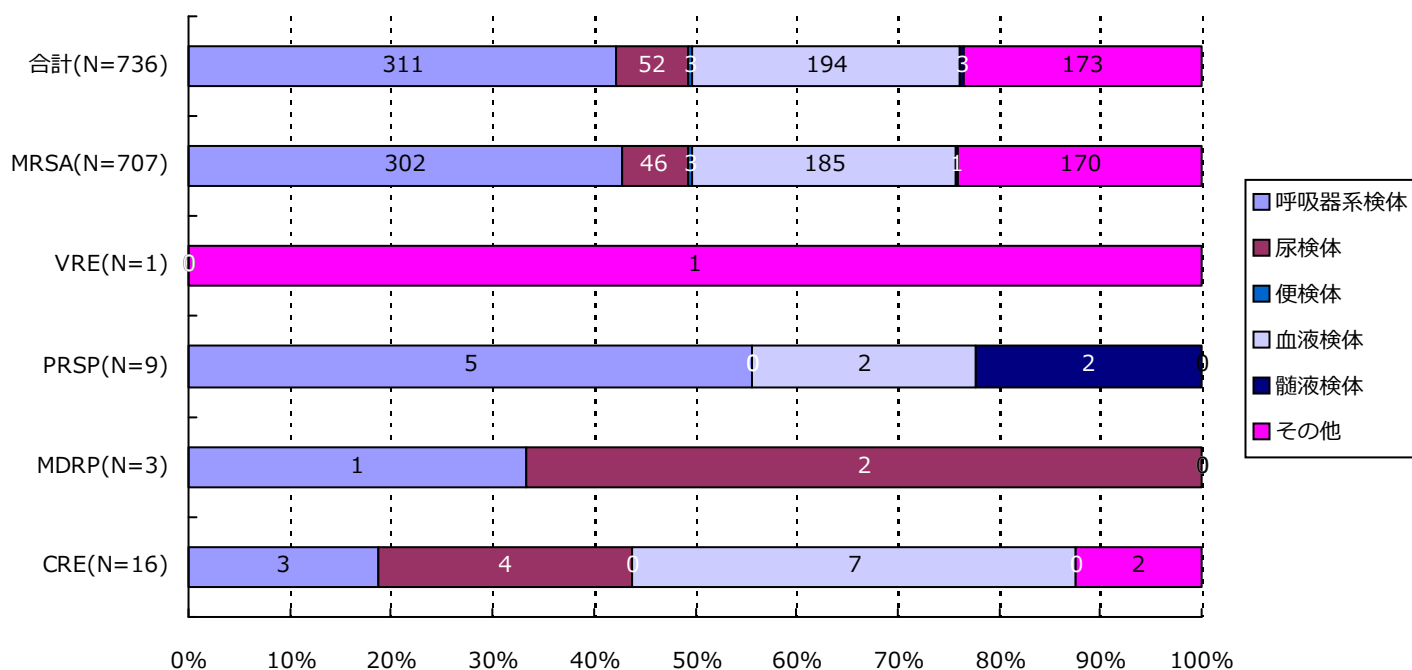


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	10(1.4%)	10(1.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	4(0.5%)	4(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	2(0.3%)	2(0.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	9(1.2%)	8(1.1%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	6(0.8%)	6(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
30歳代	5(0.7%)	5(0.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	22(3.0%)	21(3.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)
50歳代	45(6.1%)	39(5.5%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	4(25.0%)
60歳代	79(10.7%)	76(10.7%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	1(33.3%)	0(-)	1(6.3%)
70歳代	177(24.0%)	167(23.6%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	1(33.3%)	0(-)	5(31.3%)
80歳代	261(35.5%)	256(36.2%)	0(-)	1(100.0%)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	3(18.8%)
90歳以上	116(15.8%)	113(16.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	3(18.8%)
合計	736	707	0	1	9	3	0	16

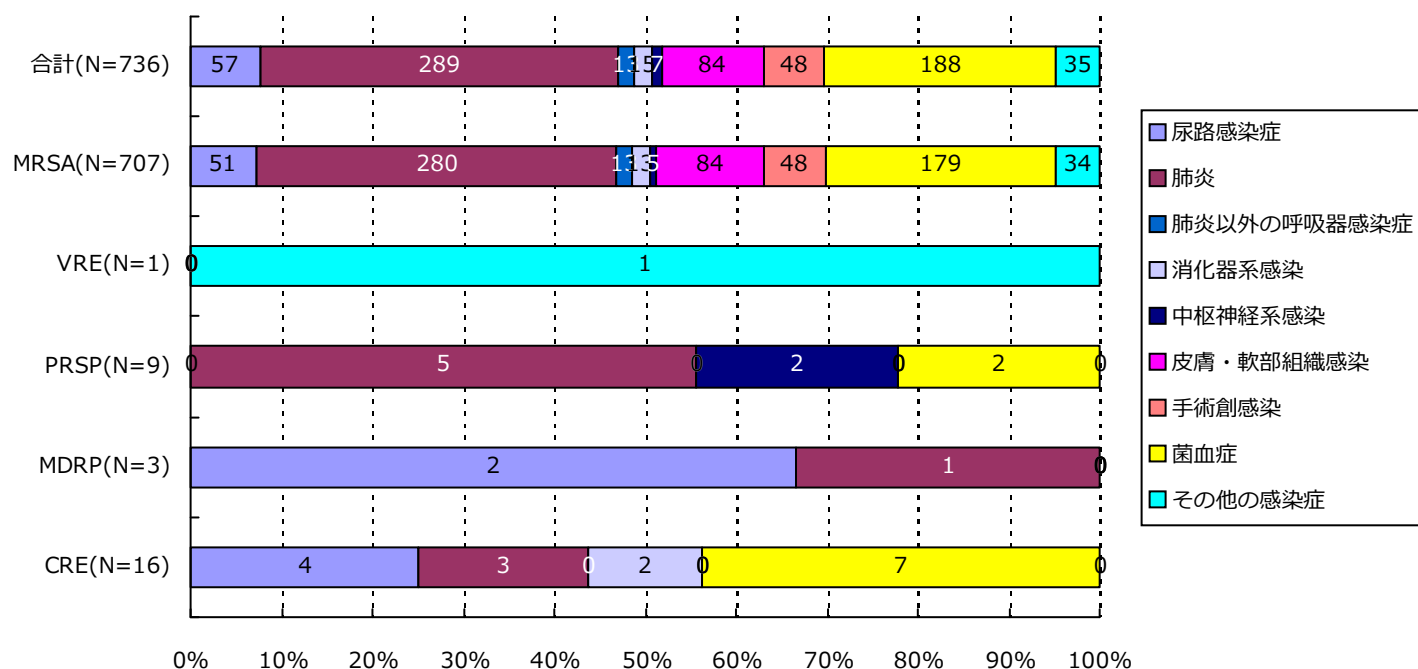
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	311(42.3%)	302(42.7%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	1(33.3%)	0(-)	3(18.8%)
尿検体	52(7.1%)	46(6.5%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	4(25.0%)
便検体	3(0.4%)	3(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	194(26.4%)	185(26.2%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	7(43.8%)
髄液検体	3(0.4%)	1(0.1%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	173(23.5%)	170(24.0%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(12.5%)
合計	736	707	0	1	9	3	0	16

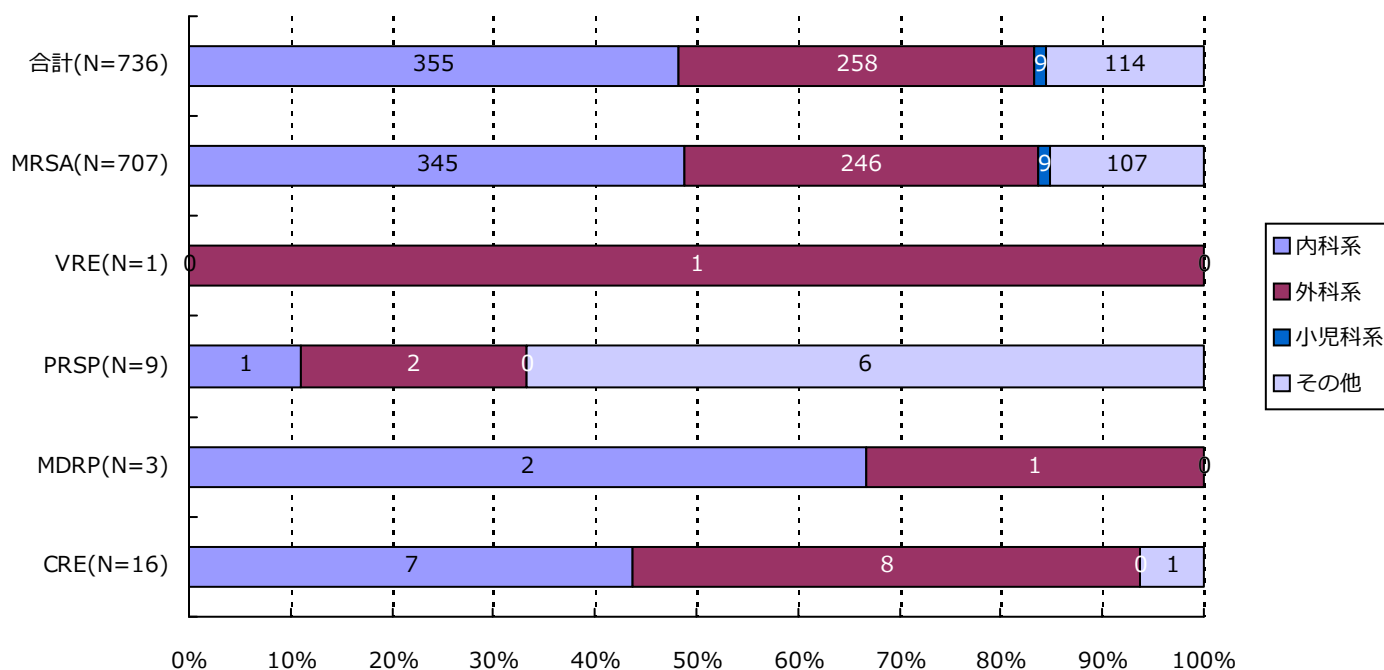
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	57(7.7%)	51(7.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	2(66.7%)	0(-)	4(25.0%)
肺炎	289(39.3%)	280(39.6%)	0(-)	0(-)	5(55.6%)	1(33.3%)	0(-)	3(18.8%)
肺炎以外	13(1.8%)	13(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	15(2.0%)	13(1.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(12.5%)
中枢神経系	7(1.0%)	5(0.7%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	84(11.4%)	84(11.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
手術創	48(6.5%)	48(6.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	188(25.5%)	179(25.3%)	0(-)	0(-)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	7(43.8%)
その他	35(4.8%)	34(4.8%)	0(-)	1(100.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	736	707	0	1	9	3	0	16

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	355(48.2%)	345(48.8%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	2(66.7%)	0(-)	7(43.8%)
外科系	258(35.1%)	246(34.8%)	0(-)	1(100.0%)	2(22.2%)	1(33.3%)	0(-)	8(50.0%)
小児科系	9(1.2%)	9(1.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	114(15.5%)	107(15.1%)	0(-)	0(-)	6(66.7%)	0(-)	0(-)	1(6.3%)
合計	736	707	0	1	9	3	0	16

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

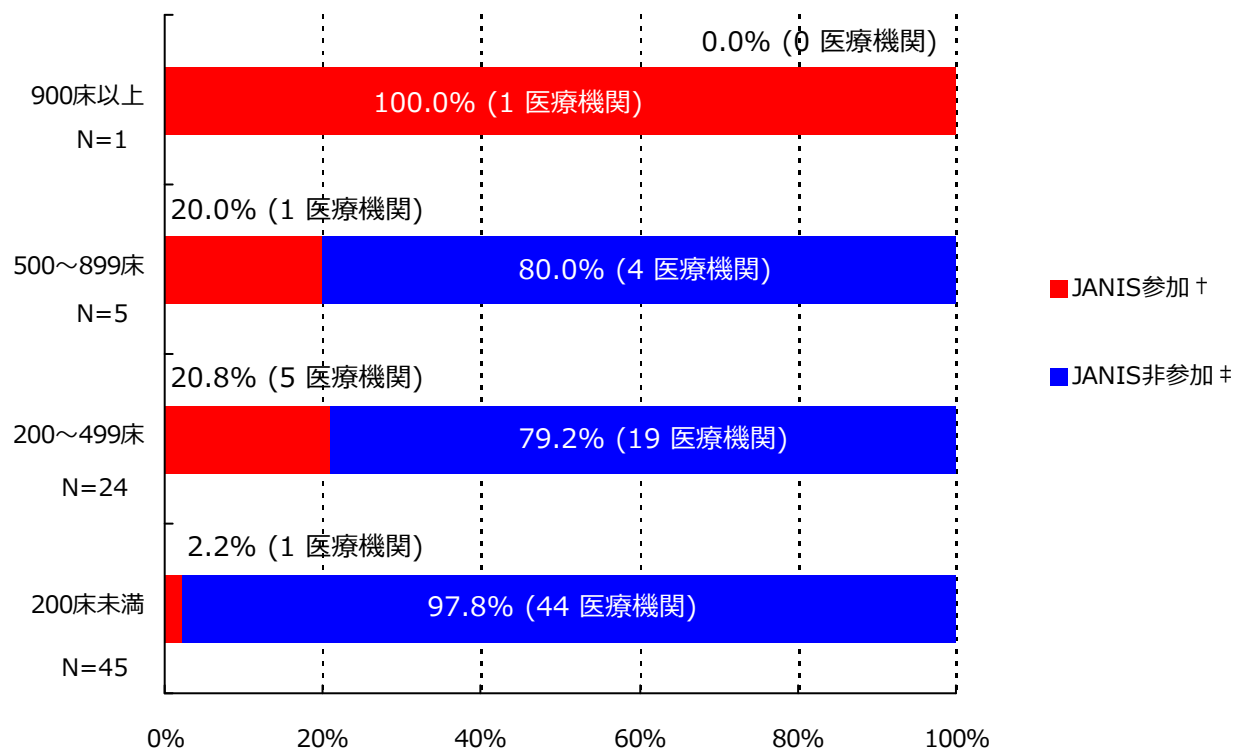
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp. は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL† かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(8医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	1	1 (100%)
500～899床	5	1 (20%)
200～499床	24	5 (20.8%)
200床未満	45	1 (2.2%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	75	8 (10.7%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(奈良県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	8	57,879	1	211	3.65%	0.00 2.59 9.09
2022年	8	57,759	3	152	2.63%	0.00 2.17 4.91
2023年	8	60,641	1	172	2.84%	1.17 1.99 4.48

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	8	57,879	0	7	0.12%	0.00 0.00 0.34
2022年	8	57,759	0	15	0.26%	0.00 0.00 1.09
2023年	8	60,641	0	25	0.41%	0.00 0.00 1.28



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	8	57,879	1	22	0.38%	0.00 0.00 0.92
2022年	8	57,759	0	13	0.23%	0.00 0.00 0.39
2023年	8	60,641	0	29	0.48%	0.00 0.08 1.30

(奈良県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

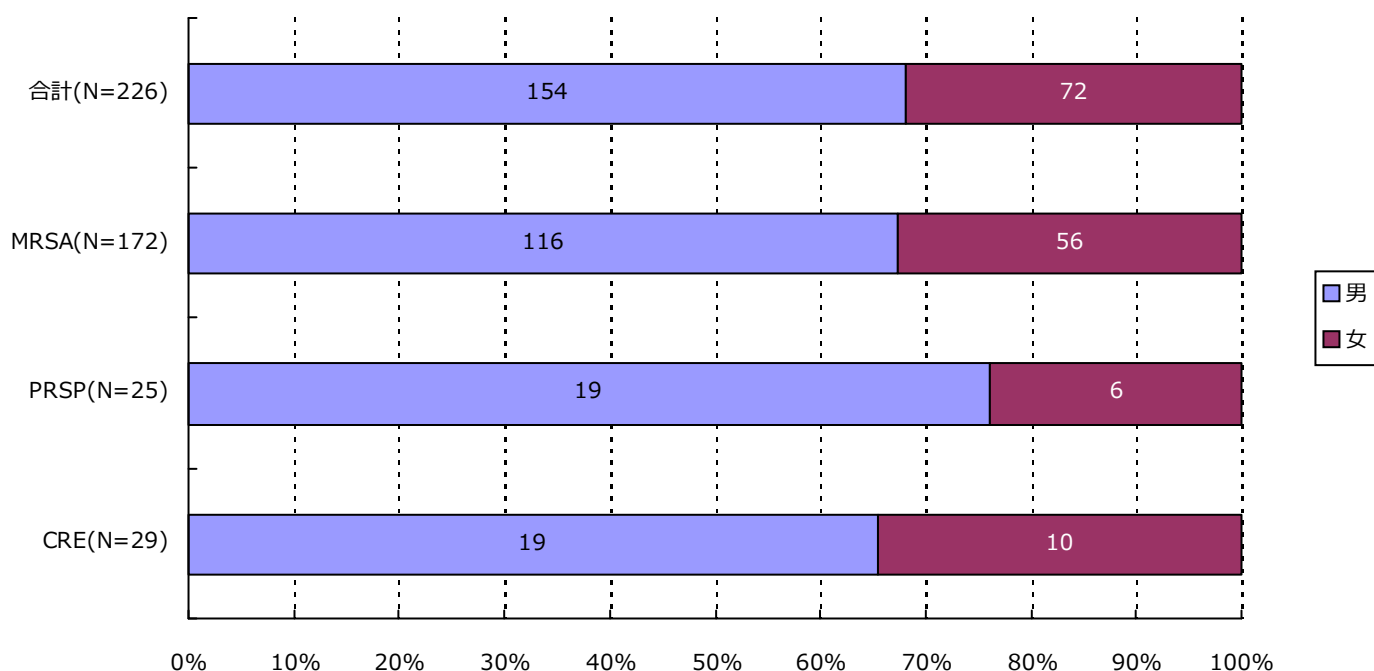
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

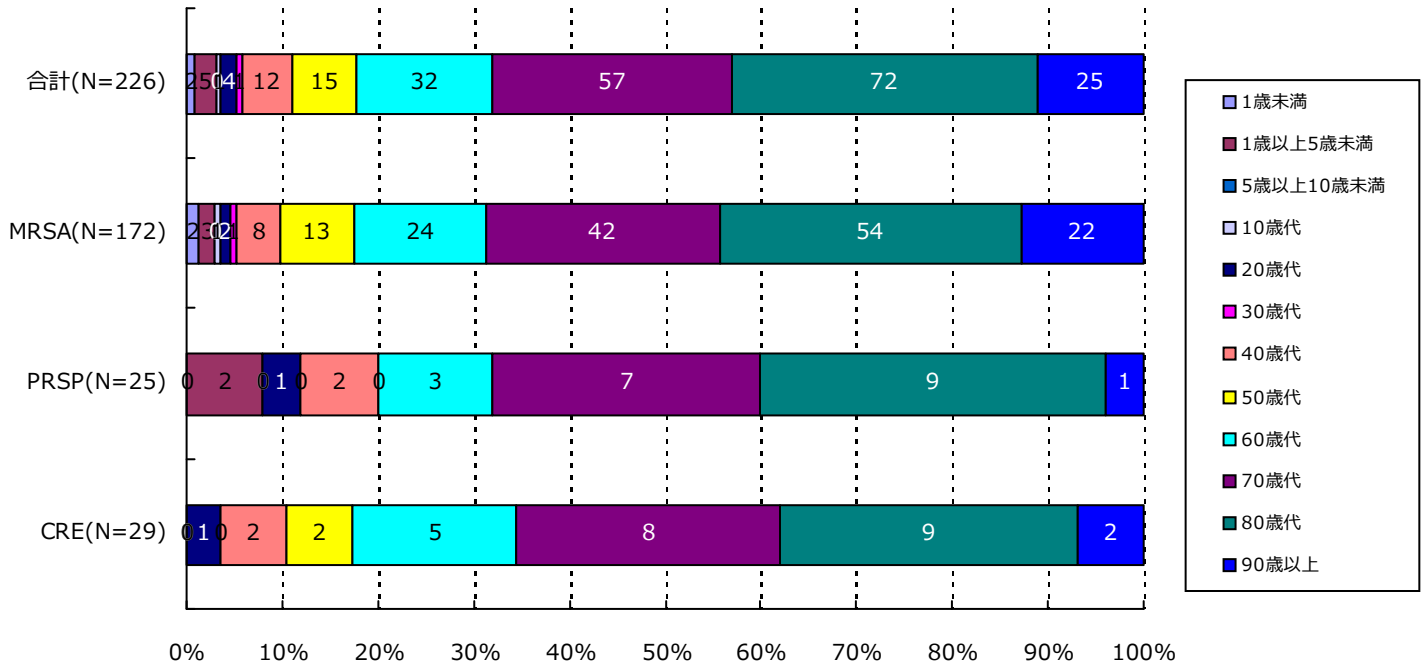
全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



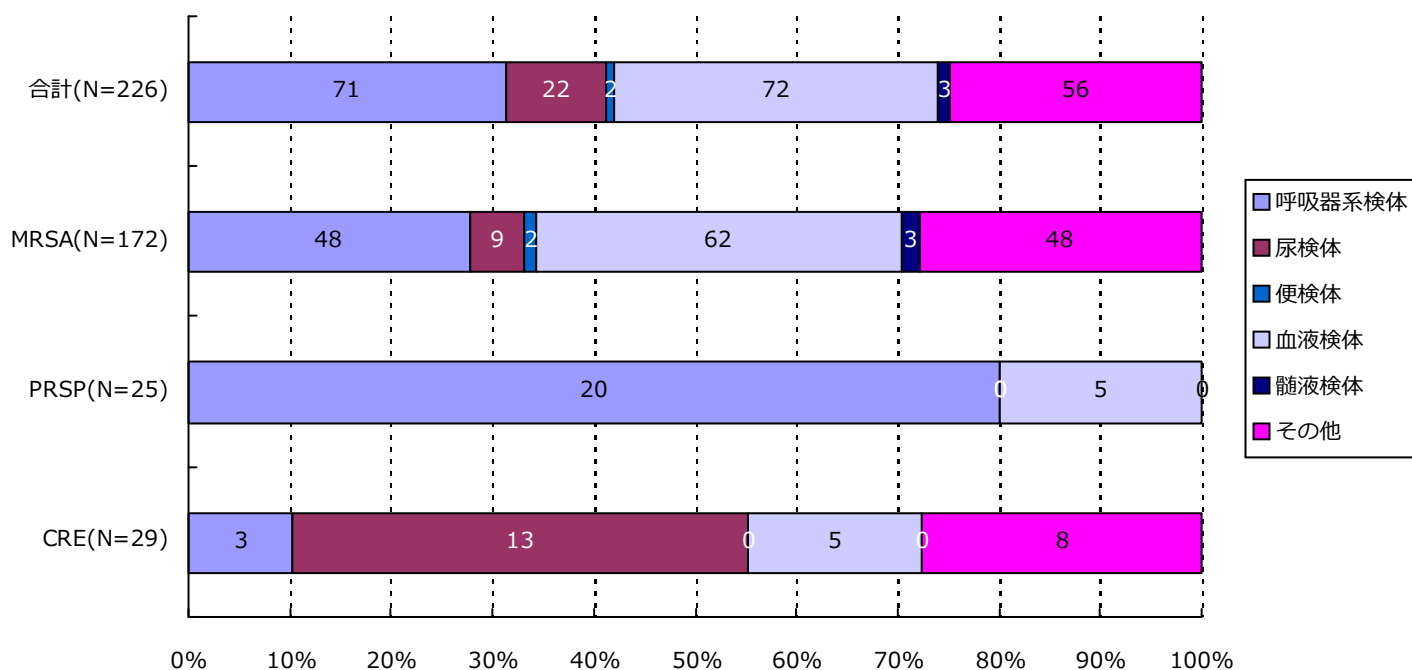
分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	154(68.1%)	116(67.4%)	0(-)	0(-)	19 (76.0%)	0(-)	0(-)	19(65.5%)
女	72(31.9%)	56(32.6%)	0(-)	0(-)	6 (24.0%)	0(-)	0(-)	10(34.5%)
合計	226	172	0	0	25	0	0	29

4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.9%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	5(2.2%)	3(1.7%)	0(-)	0(-)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	4(1.8%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	1(3.4%)
30歳代	1(0.4%)	1(0.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	12(5.3%)	8(4.7%)	0(-)	0(-)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)
50歳代	15(6.6%)	13(7.6%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(6.9%)
60歳代	32(14.2%)	24(14.0%)	0(-)	0(-)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	5(17.2%)
70歳代	57(25.2%)	42(24.4%)	0(-)	0(-)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	8(27.6%)
80歳代	72(31.9%)	54(31.4%)	0(-)	0(-)	9(36.0%)	0(-)	0(-)	9(31.0%)
90歳以上	25(11.1%)	22(12.8%)	0(-)	0(-)	1(4.0%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)
合計	226	172	0	0	25	0	0	29

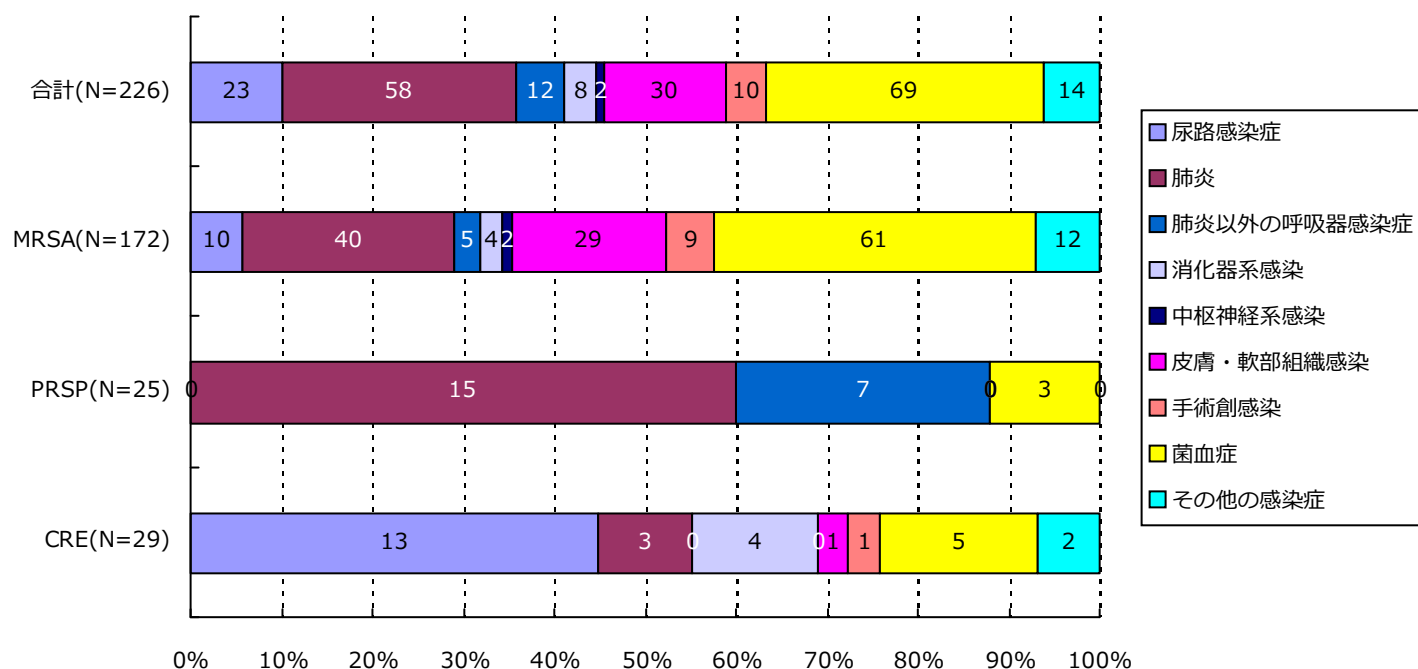
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	71(31.4%)	48(27.9%)	0(-)	0(-)	20(80.0%)	0(-)	0(-)	3(10.3%)
尿検体	22(9.7%)	9(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	13(44.8%)
便検体	2(0.9%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	72(31.9%)	62(36.0%)	0(-)	0(-)	5(20.0%)	0(-)	0(-)	5(17.2%)
髄液検体	3(1.3%)	3(1.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	56(24.8%)	48(27.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	8(27.6%)
合計	226	172	0	0	25	0	0	29

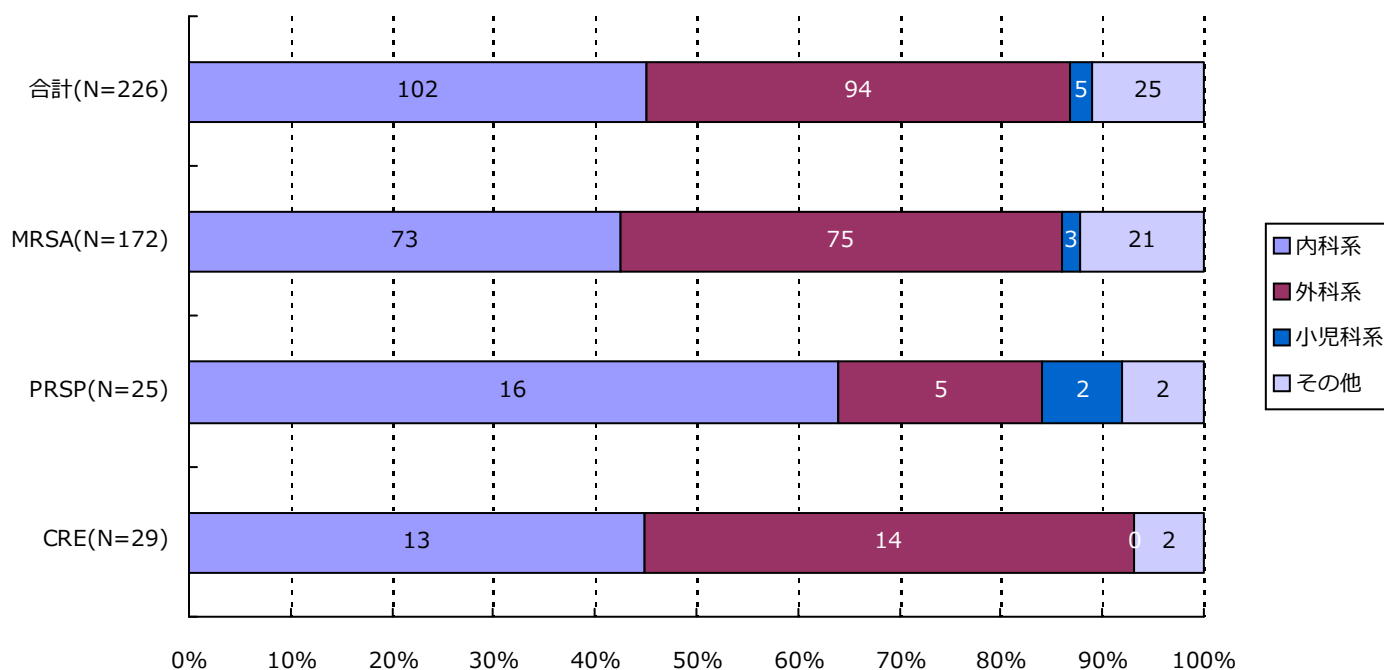
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	23(10.2%)	10(5.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	13(44.8%)
肺炎	58(25.7%)	40(23.3%)	0(-)	0(-)	15(60.0%)	0(-)	0(-)	3(10.3%)
肺炎以外	12(5.3%)	5(2.9%)	0(-)	0(-)	7(28.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	8(3.5%)	4(2.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	4(13.8%)
中枢神経系	2(0.9%)	2(1.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	30(13.3%)	29(16.9%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.4%)
手術創	10(4.4%)	9(5.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(3.4%)
菌血症	69(30.5%)	61(35.5%)	0(-)	0(-)	3(12.0%)	0(-)	0(-)	5(17.2%)
その他	14(6.2%)	12(7.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	2(6.9%)
合計	226	172	0	0	25	0	0	29

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	102(45.1%)	73(42.4%)	0(-)	0(-)	16(64.0%)	0(-)	0(-)	13(44.8%)
外科系	94(41.6%)	75(43.6%)	0(-)	0(-)	5(20.0%)	0(-)	0(-)	14(48.3%)
小児科系	5(2.2%)	3(1.7%)	0(-)	0(-)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	25(11.1%)	21(12.2%)	0(-)	0(-)	2(8.0%)	0(-)	0(-)	2(6.9%)
合計	226	172	0	0	25	0	0	29

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他
外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

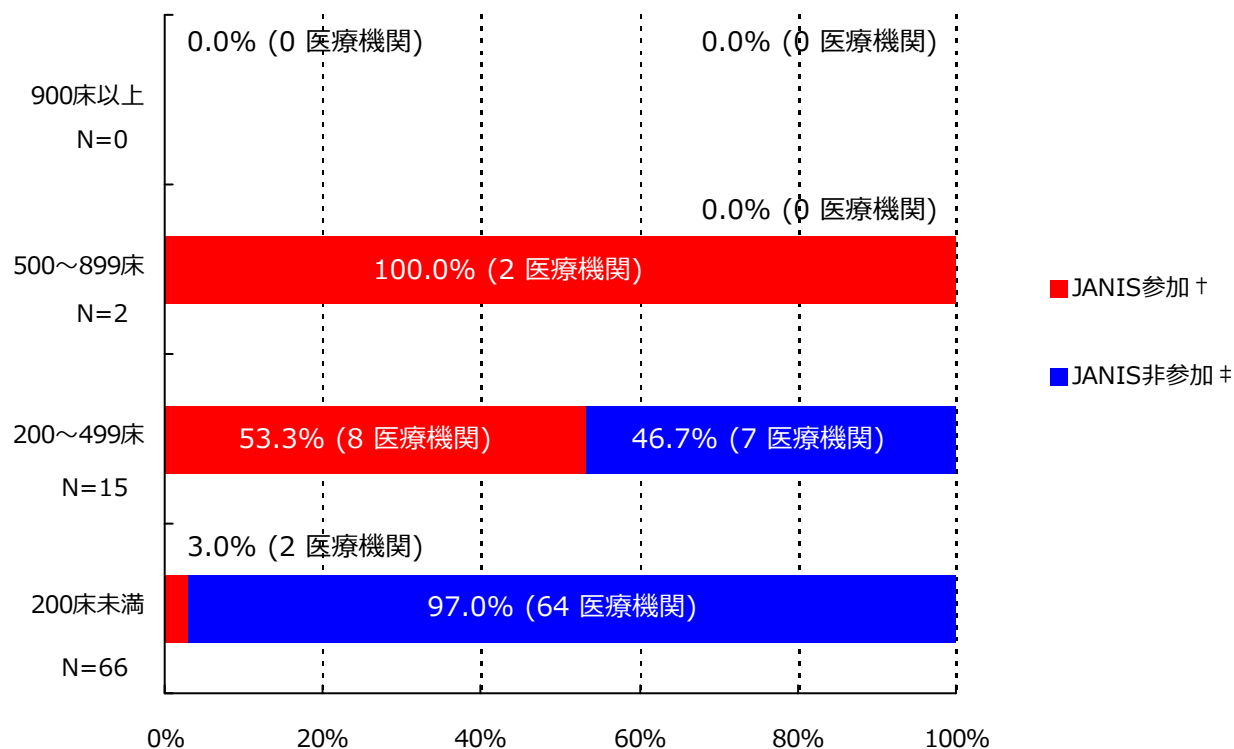
厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm*
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠

1. データ提出医療機関*数(12医療機関)



*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

† JANIS参加 = 2023年1月～12月 集計対象医療機関数

‡ JANIS非参加 = (2022年 都道府県別医療機関数¶) - (2023年1月～12月 集計対象医療機関数)

病床数	2022年 都道府県別医療機関数¶	2023年1月～12月 集計対象医療機関数 (都道府県別医療機関数に占める割合)
900床以上	0	0 (-)
500～899床	2	2 (100%)
200～499床	15	8 (53.3%)
200床未満	66	2 (3%)
病床数不明	-	0 (-)
合計	83	12 (14.5%)

¶2022年医療施設（動態）調査を参照した。

(和歌山県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	12	79,073	3	263	3.33%	1.66 2.56 9.20
2022年	12	78,059	4	240	3.07%	1.11 2.99 12.04
2023年	12	76,320	1	244	3.20%	0.77 2.71 12.75

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の罹患率(%)の分布
2021年	12	79,073	1	6	0.08%	0.00 0.00 1.27
2022年	当該データなし (患者数0)	-	-	-	-	
2023年	12	76,320	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.50



2. 新規感染症患者数と罹患率

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	12	79,073	0	1	0.01%	0.00 0.00 0.17
2022年	12	78,059	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.35
2023年	12	76,320	0	9	0.12%	0.00 0.00 1.04

多剤耐性緑膿菌(MDRP)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	12	79,073	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.22
2022年	12	78,059	2	1	0.01%	0.00 0.00 0.17
2023年	12	76,320	0	2	0.03%	0.00 0.00 0.22



2. 新規感染症患者数と罹患率

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)感染症

	集計対象医療機関数	総入院患者数	継続感染症患者数	新規感染症患者数	全体の罹患率	集計対象医療機関の 罹患率(%)の分布
2021年	12	79,073	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.63
2022年	12	78,059	0	3	0.04%	0.00 0.00 0.30
2023年	12	76,320	0	4	0.05%	0.00 0.00 0.33

(和歌山県)

公開情報 2023年1月～12月 年報(全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 全入院患者部門



2. 新規感染症患者数と罹患率

バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA)感染症の報告はありませんでした

多剤耐性アシネトバクター属(MDRA)感染症の報告はありませんでした

総入院患者数、新規感染症患者数、罹患率の説明

総入院患者数 = (対象期間の各月の新規入院患者数の合計) + (対象期間の一番初めの月の継続入院患者数)

感染症患者数 = (新規感染症患者数) + (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)

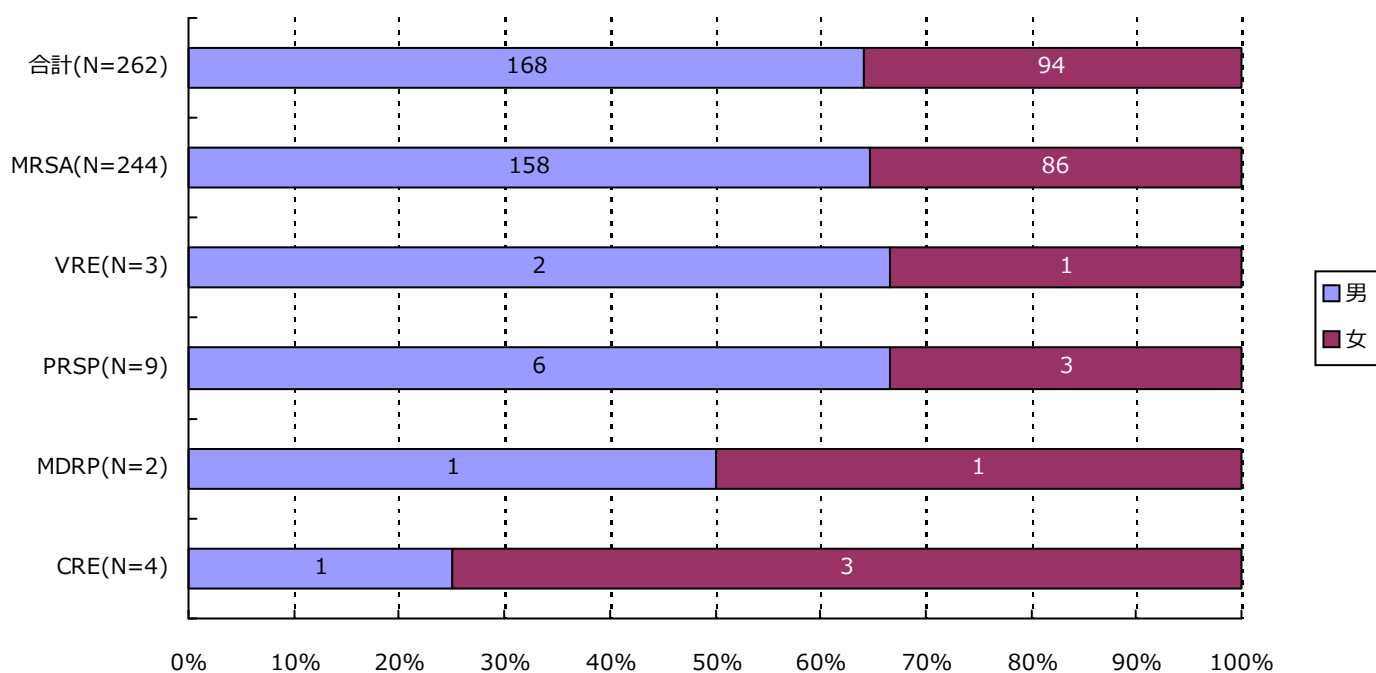
新規感染症患者数 = 対象期間の各月の新規感染症患者数の合計

継続感染症患者数 = 対象期間の一番初めの月より前に新規感染症患者とされ、対象期間の一番初めの月に改めて検査した際にも、継続的に同じ耐性菌に感染していた患者の数

罹患率 = (新規感染症患者数) ÷ ((総入院患者数) - (対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数)) × 1000

全体の罹患率 = (集計対象医療機関の新規感染症患者数合計) ÷ ((集計対象医療機関の総入院患者数合計) - (集計対象医療機関の対象期間の一番初めの月の継続感染症患者数合計)) × 1000

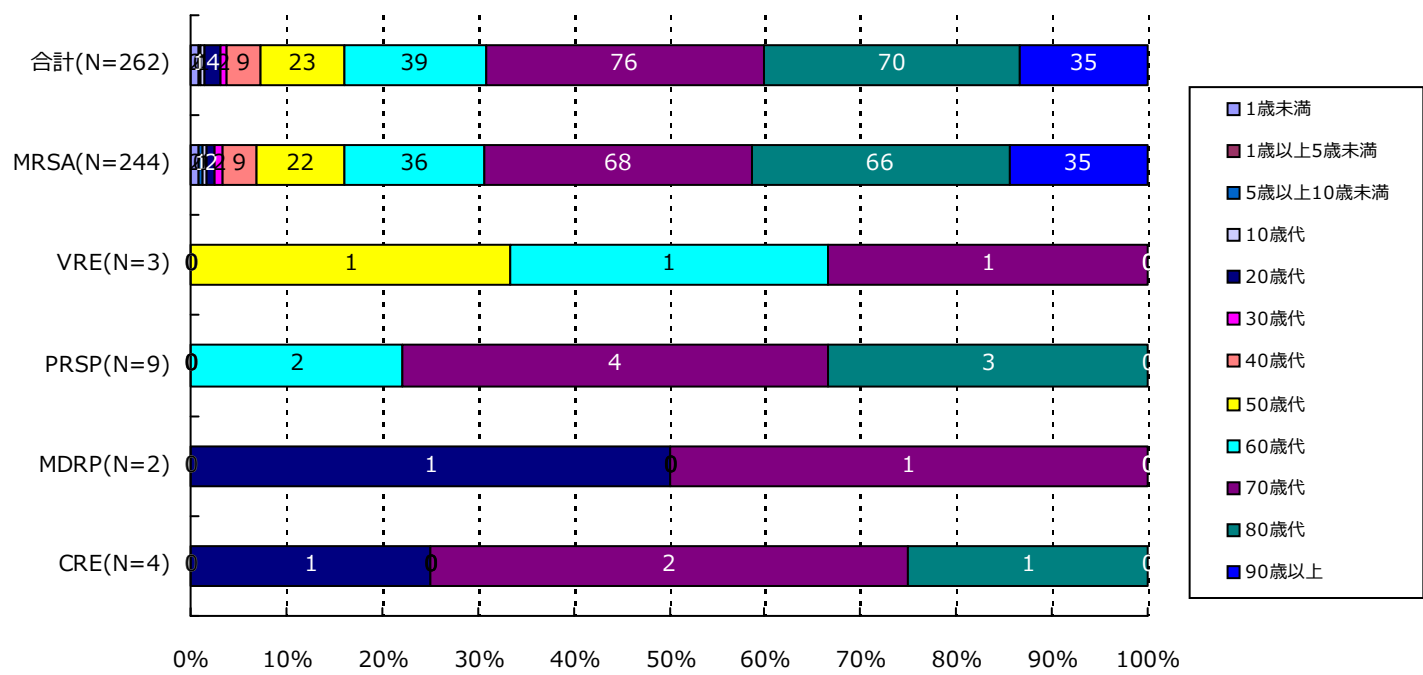
3. 耐性菌新規感染症患者の性別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
男	168(64.1%)	158(64.8%)	0(-)	2(66.7%)	6(66.7%)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
女	94(35.9%)	86(35.2%)	0(-)	1(33.3%)	3(33.3%)	1(50.0%)	0(-)	3(75.0%)
合計	262	244	0	3	9	2	0	4

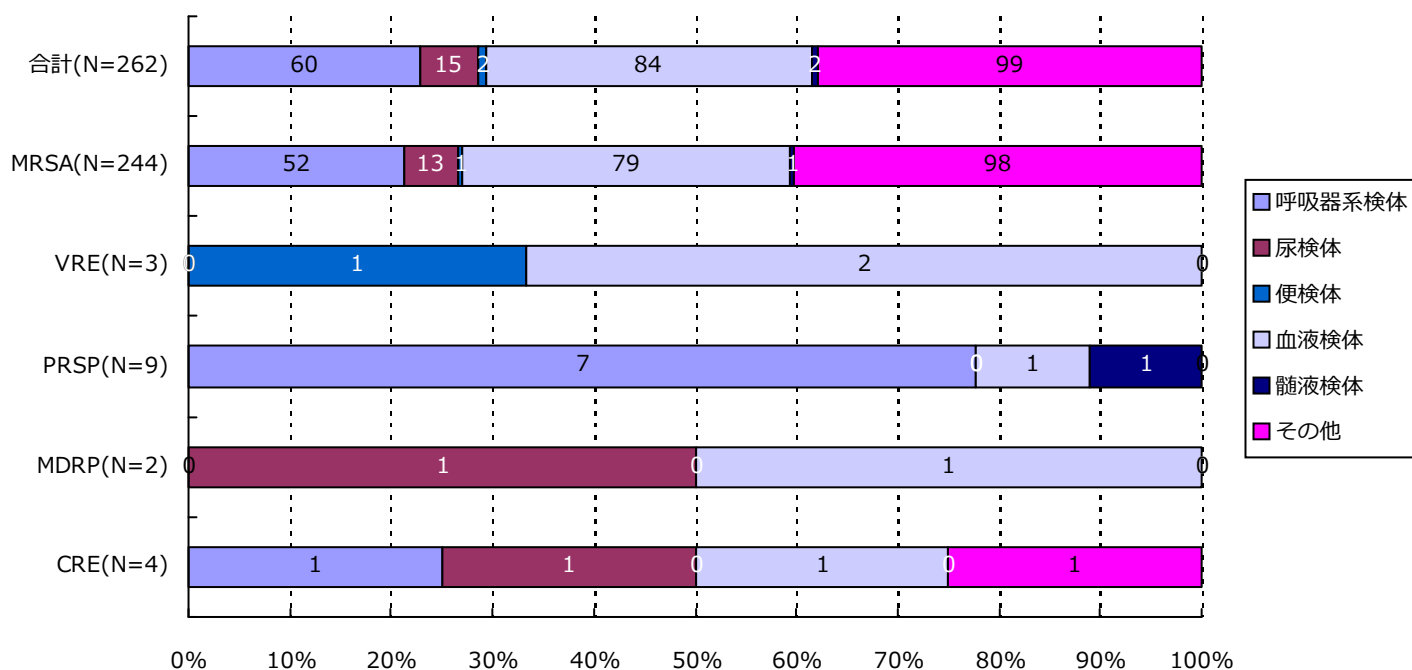


4. 耐性菌新規感染症患者の年齢別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
1歳未満	2(0.8%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
1歳以上5歳未満	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
5歳以上10歳未満	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
10歳代	1(0.4%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
20歳代	4(1.5%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
30歳代	2(0.8%)	2(0.8%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
40歳代	9(3.4%)	9(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
50歳代	23(8.8%)	22(9.0%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
60歳代	39(14.9%)	36(14.8%)	0(-)	1(33.3%)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
70歳代	76(29.0%)	68(27.9%)	0(-)	1(33.3%)	4(44.4%)	1(50.0%)	0(-)	2(50.0%)
80歳代	70(26.7%)	66(27.0%)	0(-)	0(-)	3(33.3%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
90歳以上	35(13.4%)	35(14.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	262	244	0	3	9	2	0	4

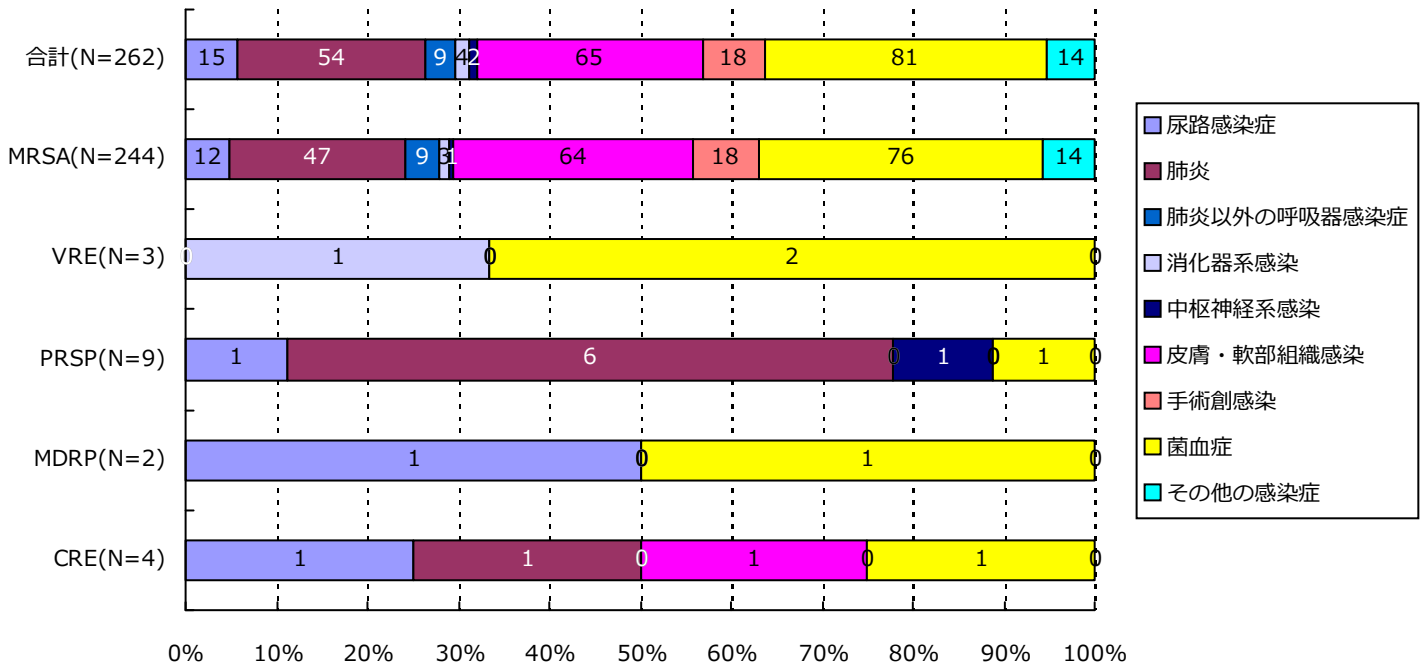
5. 耐性菌新規感染症患者の検体*内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
呼吸器系	60(22.9%)	52(21.3%)	0(-)	0(-)	7(77.8%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
尿検体	15(5.7%)	13(5.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
便検体	2(0.8%)	1(0.4%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
血液検体	84(32.1%)	79(32.4%)	0(-)	2(66.7%)	1(11.1%)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
髄液検体	2(0.8%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	99(37.8%)	98(40.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
合計	262	244	0	3	9	2	0	4

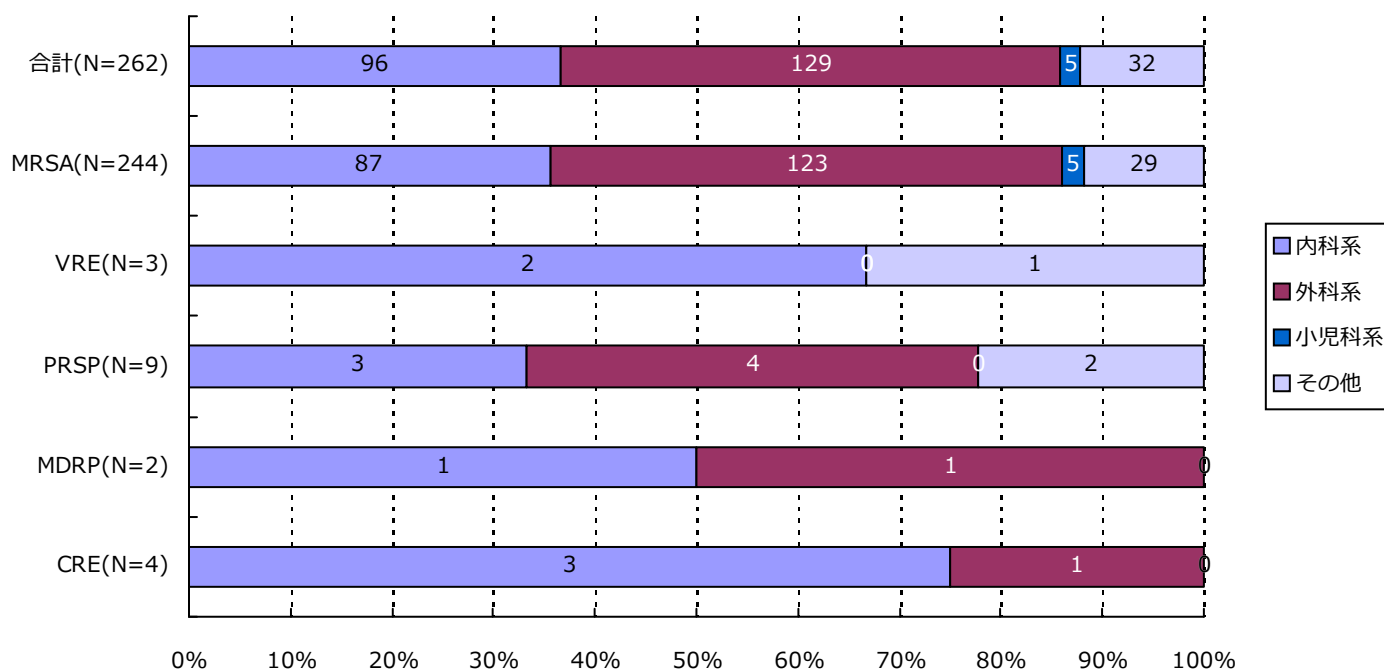
*検体区分については巻末の資料 1 を参照

6. 耐性菌新規感染症患者の感染症名別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
尿路	15(5.7%)	12(4.9%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
肺炎	54(20.6%)	47(19.3%)	0(-)	0(-)	6(66.7%)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
肺炎以外	9(3.4%)	9(3.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
消化器系	4(1.5%)	3(1.2%)	0(-)	1(33.3%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
中枢神経系	2(0.8%)	1(0.4%)	0(-)	0(-)	1(11.1%)	0(-)	0(-)	0(-)
皮膚・軟部	65(24.8%)	64(26.2%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	1(25.0%)
手術創	18(6.9%)	18(7.4%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
菌血症	81(30.9%)	76(31.1%)	0(-)	2(66.7%)	1(11.1%)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
その他	14(5.3%)	14(5.7%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	262	244	0	3	9	2	0	4

7. 耐性菌新規感染症患者の診療科*別内訳



分類	合計	MRSA	VRSA	VRE	PRSP	MDRP	MDRA	CRE
内科系	96(36.6%)	87(35.7%)	0(-)	2(66.7%)	3(33.3%)	1(50.0%)	0(-)	3(75.0%)
外科系	129(49.2%)	123(50.4%)	0(-)	0(-)	4(44.4%)	1(50.0%)	0(-)	1(25.0%)
小児科系	5(1.9%)	5(2.0%)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)	0(-)
その他	32(12.2%)	29(11.9%)	0(-)	1(33.3%)	2(22.2%)	0(-)	0(-)	0(-)
合計	262	244	0	3	9	2	0	4

*診療科の内訳については巻末の資料2を参照

・ 資料 1

呼吸器系検体	喀出痰
	気管内採痰
	気管支洗浄液
	咽頭粘液
	鼻腔内
	口腔内
	生検材料(肺)
	胸水
	その他(呼吸器)
尿検体	自然排尿
	採尿カテーテル
	留置カテーテル
	カテーテル尿
便検体	糞便
血液検体	静脈血
	動脈血
髄液検体	髄液
その他	尿道分泌液
	膣分泌液
	胃・十二指腸液
	胆汁
	生検材料(消化管)
	腹水
	関節液
	その他

・ 資料 2

内科系	内科
	循環器内科
	神経内科
	呼吸器内科
	消化器内科
	胃腸科
	内分泌・代謝内科
	腎臓内科
	糖尿病内科
	アレルギー・膠原病内科
	膠原病内科
	アレルギー内科
	リウマチ内科
	血液内科
	感染症内科
	老人内科
	心療内科
その他	性病科
	神経科
	精神科
	放射線科
	総合診療部
	救急部
	救急・集中治療部
	集中治療部(ICU)
	冠動脈疾患集中治療部(CCU)
	内視鏡科
	透析科
	理学療法・リハビリテーション科
	理学療法科
	リハビリテーション科
	麻酔科
	その他

外科系	外科
	消化器外科
	肛門科
	肝胆脾外科
	心血管外科
	内分泌外科
	呼吸器外科
	小児外科
	小児循環器外科
	小児消化器外科
	産婦人科
	産科
	婦人科
	整形外科
	美容外科
	眼科
	耳鼻咽喉科
	気管食道科
	泌尿器科
	皮膚・泌尿器科
	皮膚科
	脳神経外科
	形成外科
	歯科口腔外科
	歯科
	小児歯科
	矯正歯科
	口腔外科
	手術部
	移植・人工臓器科
小児科系	小児科
	新生児科
	新生児集中治療部(NICU)
	周産期センター

厚生労働省 院内感染対策サーベイランス 薬剤耐性菌 判定基準 (Ver.3.3)

菌名	概要	菌名コード	微量液体希釈法の基準	ディスク拡散法の基準
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)	MPIPC または CFX が “R” の <i>Staphylococcus aureus</i> または選択培地で MRSA と確認された菌	1301、1303	MPIPC $\geq$ 4 μ g/mL* または CFX $\geq$ 8 μ g/mL*	MPIPC $\leq$ 10mm† CFX $\leq$ 21mm*
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌 (VRSA)	VCM が微量液体希釈法で “R” の <i>Staphylococcus aureus</i>	1301、1303-1306	VCM $\geq$ 16 μ g/mL*	
バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)	下記のいずれかの条件を満たす <i>Enterococcus</i> spp. ・ VCM が微量液体希釈法で耐性† ・ VCM がディスク拡散法で “R” ・ 選択培地で VRE と確認された菌 注) 種の同定が行われていない <i>Enterococcus</i> sp.は除く	1201、1202、1205、1206、1209、1210、1213-1217	VCM $\geq$ 16 μ g/mL†	VCM $\leq$ 14mm *
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	PCG が微量液体希釈法で耐性†、または MPIPC がディスク拡散法で “S 以外” の <i>Streptococcus pneumoniae</i>	1131	PCG $\geq$ 0.125 μ g/mL†	MPIPC $\leq$ 19mm†
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	下記のすべての条件を満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・ カルバペネム系 (IPM、MEPM のいずれか) が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性†、またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX のいずれか)	4001	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† NFLX $\geq$ 16 μ g/mL* OFLX・LVFX・LFLX $\geq$ 8mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm* NFLX・OFLX $\leq$ 12mm* LVFX $\leq$ 13mm* LFLX $\leq$ 18mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
多剤耐性アシネトバクター属 (MDRA)	下記のすべての条件を満たす <i>Acinetobacter</i> spp. ・ カルバペネム系が “R” (IPM、MEPM のいずれか) ・ アミノグリコシド系は AMK が微量液体希釈法で耐性† またはディスク拡散法で “R” ・ フルオロキノロン系が “R” (LVFX、CPFX のいずれか)	4400-4403	IPM・MEPM $\geq$ 16 μ g/mL† AMK $\geq$ 32 μ g/mL† LVFX $\geq$ 8 μ g/mL* CPFX $\geq$ 4 μ g/mL*†	IPM・MEPM $\leq$ 13mm† AMK $\leq$ 14mm† LVFX $\leq$ 13mm* CPFX $\leq$ 15mm*†
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌 (CRE)	下記のいずれかの条件を満たす腸内細菌目細菌 ・ MEPM が耐性† ・ IPM が耐性†、かつ CMZ が “R”	2000-2691、3150-3151	MEPM $\geq$ 2 μ g/mL† IPM $\geq$ 2 μ g/mL†かつ CMZ $\geq$ 64 μ g/mL*†	MEPM $\leq$ 22mm† IPM $\leq$ 22mm† かつ CMZ $\leq$ 12mm*†

* S,I,R の判定は CLSI2012(M100-S22)に準拠

† 感染症発生動向調査の基準に準拠